

# 自分でできる 特許分類コード FI を使った 無料の特許調査方法

作成：ろむーん

## ▼目次

### ▼[1] 「なぜ、特許分類コード FI を使った特許調査なのでしょうか！？」・・・p.4

(1－1) 商品企画アイデアには、特許・実用新案の調査が必要不可欠です

(1－2) 検索キーワードによる特許調査の弱点

(1－3) 特許分類コード FI を使った特許検索

<参考1－1>特許分類コード FI とは

### ▼[2] 特許分類コード FI を使った特許・実用新案の調査方法、第一のステップ・・・p.9 「FI の抽出」

(2－1) 類似・参考の特許を検索し、FI を抽出する

<参考2－1>文献 PDF の表示・保存方法

(2－2) パテントマップガイダンス (PMGS) のページで FI を検索する

(2－3) FI を入力して、分類内容を調べる

### ▼[3] 類似・参考の特許の FI を調べ、FI を検索する 「FI を使った特許のキーワード検索」・・・p.26

(3－1) 検索の対象とする FI を決める

(3－2) 特許・実用新案の検索ページに進み、検索キーワードを入力して検索を実行

(3－3) ヒット件数が絞れるよう、条件を追加

<参考3－1>1 つの「FI」では件数が絞り込めなかった場合

＜参考3－2＞検索結果の一覧を簡易的に EXCEL 化する方法

＜参考3－3＞検索結果一覧の CSV 出力

＜参考3－4＞応用編 検索項目「全文」を使った FI 検索

＜参考3－5＞特許検索にまつわるあれこれ

▼[4] FI や出願日などで検索した特許の検索結果一覧からの絞り込み . . . p.57  
「検索結果一覧からの特許の絞り込み」

(4－1) 「発明の名称」で絞る

(4－2) 「図面(図)」で絞る

(4－3) 「経過情報」を見る

主な「経過情報」の「出願細項目記事」

(I) 未審査請求によるみなし取下。

(II) 「登録(登録番号) 本権利は抹消されていない」と書かれている場合

(III) 抹消(権利消滅)

(IV) 拒絶査定

(4－4) 「請求項[1]」を読む。

＜参考4－1＞「経過情報」査定不服審判の例

＜参考4－2＞実用新案 技術評価の実施例

＜参考4－3＞特許の検索結果の絞り込みに関するあれこれ

## ▼[1] 「なぜ、特許分類コード FI を使った特許調査なのでしょうか！？」

### （1－1）商品企画アイデアには、特許・実用新案の調査が必要不可欠です。

新しい商品企画アイデアを出し、それを現実化しようとすると特許や実用新案の調査をすることが必要になってきます。なぜなら、自分が新しく考えたと思ったアイデアが既に世の中に存在したり、さらには、既に誰かがそのアイデアを権利化したりしている可能性があるからです。

特許や実用新案を外注の特許調査会社に依頼する場合、私の経験上、ヒットする特許の件数にもよりますが、高額の費用が掛かります。さらに、ヒットした特許に抵触するか否かを判定する書類を出してもらうだけで、より高額な費用が掛かるようです。そのため私も抵触の判定については、見積までしかしたことありません。

しかも、外注の特許調査会社が抵触の判定を依頼する弁理士さんも、その人が得意とする分野でなければ、判定に自信がなかったり、請求項の内容が理解できなくて判断ができず、弁理士さんではなく自分で内容を読み込んで理解し、その理解した内容を弁理士さんに説明して判断してもらったりと、「外注の特許調査会社に頼んだから、もう安心」とはならなかった経験があります。

大きな企業にいた頃は、特許専門の部署があり、外部の調査会社や弁理士さんとやりとりしてくれてあまり手間はかかりませんでしたが、人も予算も少ない中小企業や個人事業主では、特許専門の部署などあるはずもなく、高額の調査費用についても会社の決裁が下りないため、自力で調べる必要が出てきます。

しかしながら、普段は他の業務をしている中で特許の調査に割ける時間は限られており、効率的に調査を進め、できるだけ時間を取られないようにしたいと思うかたも多いのではないでしょうか？

そこで、これまで私がものづくりの現場で何度も行ってきた特許調査をもとに編み出した、私なりの効率的な特許調査の方法、特許分類コード FI を活用した特許の調査方法をご紹介したいと思います。

## (1-2) 検索キーワードによる特許調査の弱点

特許調査といえば、独立行政法人 工業所有権情報・研修館というところが運営する「J-PlatPat（特許情報プラットフォーム）」

<https://www.j-platpat.ipit.go.jp/web/all/top/BTopPage>  
<https://www.j-platpat.ipit.go.jp/>

にアクセス、具体的な特許の番号が判明している場合を除き、特許・実用新案検索で検索キーワードを入力して検索するのが一般的だと思います。

もちろんこのやり方でも特許や実用新案を調べることはできますが、多かれ少なかれ、「表記ブレ」により検索にヒットしない検索漏れが存在します。

ここで言う「表記ブレ」というのは、例えば紙を綴じる「ステープラー」がありますが、これは人によって「ホチキス」だったり「ホッチキス」だったり、色々な呼び方をすることを指します。

「ステープラー」という言葉を使ってキーワード検索すると、「ステープラー」という言葉が使われている特許や実用新案はヒットしますが、「ホチキス」や「ホッチキス」という言葉が使われている特許はヒットしないのです。

試しに実際に「ステープラー」、「ホチキス」、「ホッチキス」、それぞれの言葉で特許や実用新案を検索して、「表記ブレ」による検索漏れを確認してみます。

すると、「ステープラー」が738件、「ホチキス」が430件、「ホッチキス」で978件と、ヒット件数にバラツキがあることがわかります。

※ここでは、検索のヒット件数のバラツキを説明することが目的なので、図を更新しております。旧 J-PlatPat のキャプチャーになっています。

検索キーワード

検索項目 キーワード  
全文 例) 感染を予防 近傍検索

削除 AND

書誌的事項 例) インフルエンザ 近傍検索

削除 AND

発明・考案の名称/タイトル 例) 半導体記憶装置 近傍検索

削除 AND

要約/抄録 **ステープラー** (この部分が赤丸で囲まれています) 近傍検索

削除 追加

除外キーワード 検索から除外するキーワードを指定します。 閉く +

検索オプション  
オプション指定:なし 閉く +

検索 検索 クリア 条件を論理式に展開

検索結果一覧

国内文献 (738) (この部分が赤丸で囲まれています) 外国文献 (-) 非特許文献 (-) ヘルプ

キーワード検索「ステープラー」のヒット件数

AND

要約/抄録 ホチキス (この部分が赤丸で囲まれています) 近傍検索

削除 追加

除外キーワード 検索から除外するキーワードを指定します。 閉く +

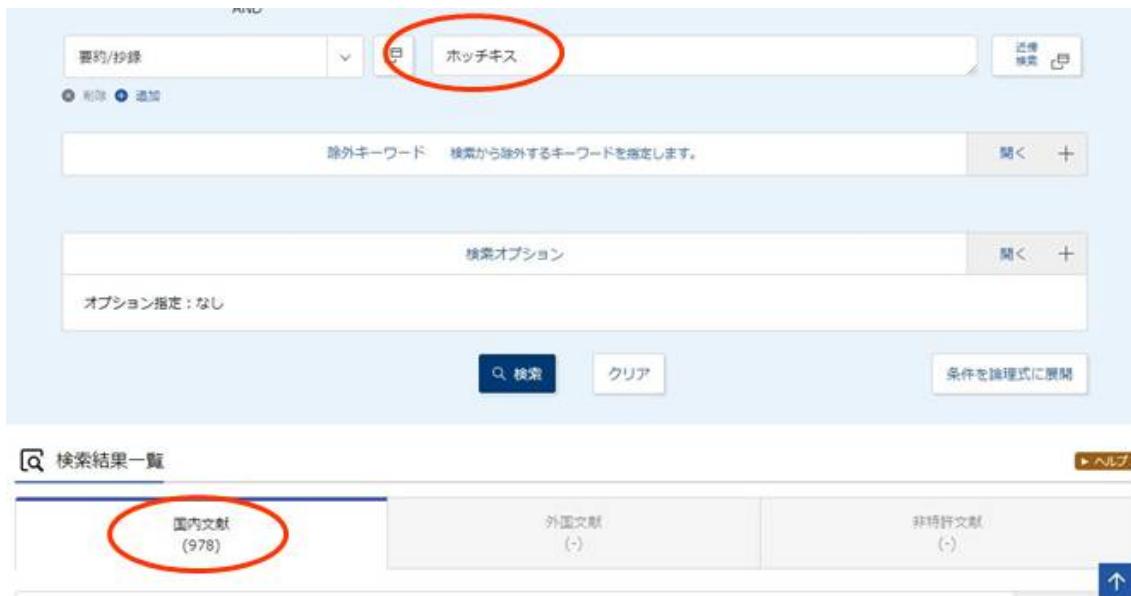
検索オプション  
オプション指定:なし 閉く +

検索 検索 クリア 条件を論理式に展開

検索結果一覧

国内文献 (430) (この部分が赤丸で囲まれています) 外国文献 (-) 非特許文献 (-) ヘルプ

キーワード検索「ホチキス」のヒット件数



キーワード検索「ホッチキス」のヒット件数

このように、ある内容について特許や実用新案を調べる場合、検索に使用する検索キーワードによってヒットしたりしなかったりする、「検索漏れ」が生じることになり、特許や実用新案の調査としては不十分で不安の残るものと考えられます。

この問題に対する検索キーワードを使った対策として、例えば

「ステープラー or ホチキス or ホッチキス」

といった、[or]を使った検索により検索キーワードを増やして検索することで、検索漏れの確率を下げるることはできますが、「ステープラー」に関する特許・実用新案には「紙綴じ（とじ）器」といった表現を使っているものもあり、依然として不安は残ります。

### (1－3) 特許分類コード FI を使った特許検索

キーワード検索を使った特許検索の不十分さ、不安感を低減する特許の調査方法として、FI という特許の分類コードを使った調査方法があります。

FI は、特許庁の人などの専門家が実際にその特許の内容を読み、「●●に関する特許」として付与する分類コードで、このコードを検索に用いることにより、表記ブレによる検索漏れを防ぐ、より精度の高い検索作業になると考えられます。

もちろん、特許を読んだ人の主觀による分類の違いや誤った理解、分類ミスなどのリスクも存在すると思われますが、検索キーワードの表記ブレによる検索漏れのリスクと比べれば、その発生確率は低いと思われます。

ちなみに、調査する件数は桁違いになりますが、私の経験した特許調査会社による調査も、特許調査対象の絞り込みに FI を使用していました。

あくまでも私の知識・理解なので正確でない部分もあるかもしれません、少なくとも FI が、特許の専門家のフィルターを通して分類されたより整理された情報であり、これを活用する FI を使った特許の調査方法は、特許調査会社も活用していることからも、有用な特許の検索方法であると私は考えます。

それでは次項から、特許分類コード FI を使った特許・実用新案の調査方法をご紹介ていきたいと思います。

#### ＜参考1－1＞特許分類コード FI とは

●「FI」とは、わが国の技術事情により国際特許分類（IPC）で十分な検索ができない技術分野に対応するため、国際特許分類（IPC）をさらに細展開した分類であり、展開記号、分冊識別記号を国際特許分類（IPC）に付加する形で表記されるものである。「FI」はわが国固有のものであり、外国特許文献の検索に使用できない。

（出典：コトバンク <https://kotobank.jp/word/FI-446129>）

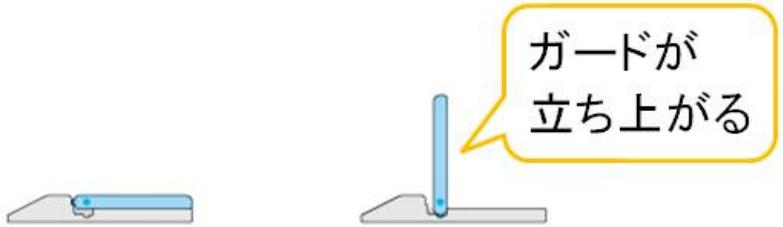
●FI（エフアイ）は、国際特許分類（IPC）を細分化した日本国特許庁独自の特許文献の分類である。File Index の略であるが、File Index という呼び名が使われることはほとんどない。

（出典：Wikipedia [https://ja.wikipedia.org/wiki/FI\\_\(特許\)](https://ja.wikipedia.org/wiki/FI_(特許))）

▼[2] 特許分類コード FI を使った特許・実用新案の調査方法、第一のステップ  
「FI の抽出」

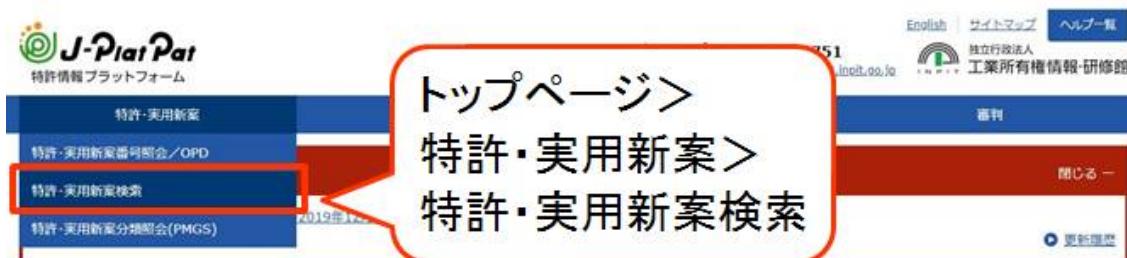
（2-1）類似の特許を検索し、対象とする FI を抽出する。

今回は例として、「使うときだけガードが立ち上がり、カッター使用時の指のケガを予防する安全ガード定規」というアイデアが抵触する特許や実用新案が無いかを調べます。



安全ガード定規

「トップページ」>「特許・実用新案」>ブルダウン「特許・実用新案検索」の順にクリックします。



「特許・実用新案検索」ページに進みます

「特許・実用新案検索」のページに進んだら、文献種別>詳細設定をクリックします。



文献種別>詳細設定をクリック

詳細設定欄が開きますので、特許発明明細書、登録実用新案明細書のチェックを外し、特許と実用新案にチェックが入った状態にして、下にスクロールします。



特許発明明細書、登録実用新案明細書のチェックを外す

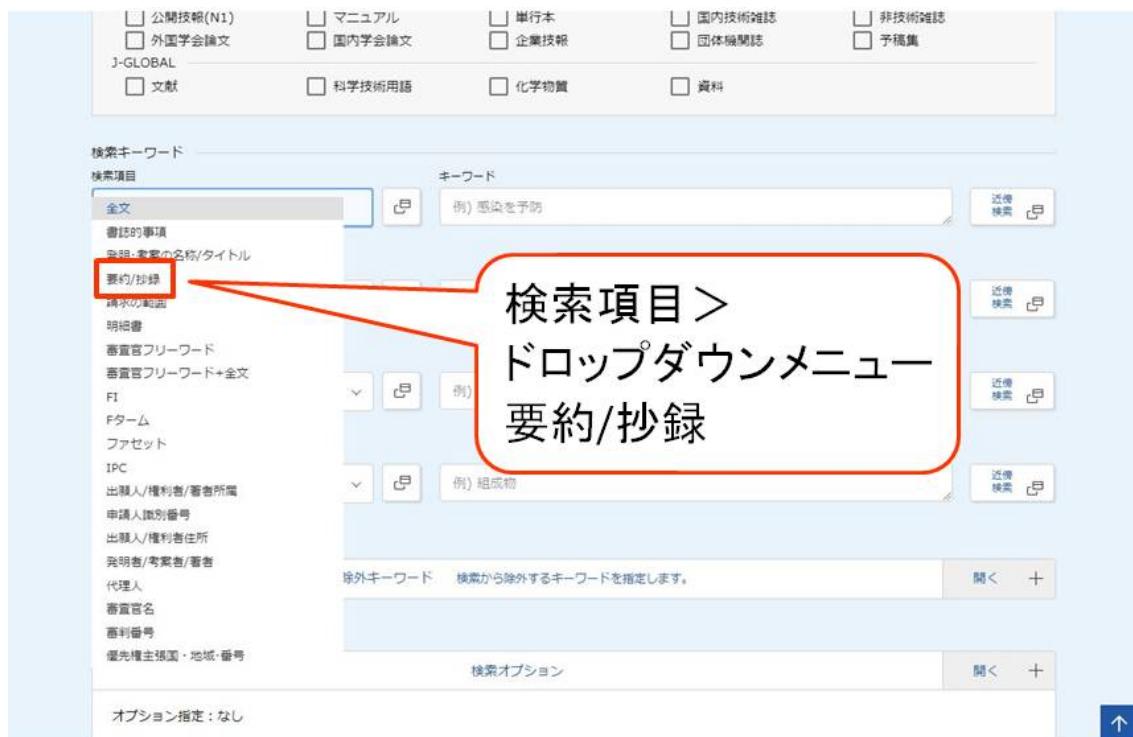
検索キーワード欄まで進んだら、キーワードを入力します。

今回は、安全ガード定規ということで、「要約／抄録」に「定規」で「安全」を含まれる特許や実用新案を調べてみます。

検索キーワード欄の検索項目は始め、一つずつ異なった検索項目になっており、2つ以上のキーワードで「and (かつ) 検索」するには、もう一つ、「要約／抄録」という検索項目の欄を用意する必要があります。

そのため、検索項目をクリックします。ドロップダウンメニューが開くので、要約/抄録を選びます。

※ちなみに、キーワード欄にスペース区切りでキーワードを入力すると、「or (または) 検索」をすることができます。



検索項目>ドロップダウンメニュー>要約/抄録を選択

これで「要約/抄録」欄が2つになったので、一つの欄に「定規」、もう一つの欄に「安全」と入力し「検索」ボタンをクリックします。



すると、検索結果の一覧が表示されるので、下にスクロールしながら発明の名称をチェックしていきます。

検索結果一覧

国内文献 (180) 外国文献 (-) 非特許文献 (-)

検索一覧オプション 閉じる

公知年別：全て | 2019年(1件) | 2018年(1件) | 2017年(2件) | 2016年(6件) | 2015年(1件) | 2014年(1件) | 2013年(1件) | 2012年(1件) | 2011年(1件) | 他(165件)

FI別：全て | B43(37件) | B27(33件) | B26(32件) | E04(27件) | G01(14件) | E02(13件) | B25(9件) | B60(6件) | B65(6件) | B23(5件)

一覧画面の表示指定 ? :  最先公知優先  公告・登録優先

文献表示画面の表示形式：  デキスト表示  PDF表示 CSV出力

No.	文献番号 ▲	出願番号 ▲	出願日 ▲	公知日 ▽	発明の名称 ▲	出願人/権利者	FI	各種機能
1	<a href="#">特開2019-080893</a>	特願2017-222277	2017/10/31	2019/05/30	じゃがいもや果物の皮を剥く皮むき器。	穂積 律子	A47J17/02 B26D3/24@A	<input type="button"/> 経過情報 <input type="button"/> OPD <input type="button"/> URL
2	<a href="#">特開2018-196977</a>	特願2017-112996	2017/05/22	2018/12/13	アロスカット定規およびクロスカット方法	東 洋一郎	B43L7/10	<input type="button"/> 経過情報 <input type="button"/> OPD <input type="button"/> URL

検索結果の一覧 下へスクロール ↑

考えているアイデアに近そうな名称があったら、文献番号をクリックします。

					放形力法		B29C45/22 他	
29	<a href="#">特開2005-087284</a>	特願2003-321397	2003/09/12	2005/04/07	觉醒状態判定装置及び覚醒状態判定方法	UDトラックス株式会社	A61B3/10@B B60R11/04 G06T1/00,340@A 他	  
30	<a href="#">特開2005-067108</a>	特願2003-302319	2003/08/27	2005/03/17	丸縦用定規	御田 満生	B27B9/04	  
31	<a href="#">特開2004-276235</a>	特願2003-057140	2003/03/04	2004/08/12	棚壁を設けた多様定規	森川 卓三	B25H7/02@Z B43L7/00@B	  
32	<a href="#">特開2004-226390</a>	特願2003-057140	2003/03/04	2004/08/12	勾配		E04G21/18@A G01B3/10,101	  
33	<a href="#">特開2004-225346</a>	特願2003-013527	2003/01/22	2004/08/12				  
34	<a href="#">特開2004-115232</a>	特願2002-282711	2002/09/27	2004/04/15	高所作業車の安全装置	株式会社タタノ	B66F11/04	  

参考になりそうな「発明の名称」を探して「文献番号」をクリック。

参考になりそうな  
「発明の名称」を探して  
「文献番号」をクリック。

選択した文献の詳細や図が表示されるので、参考になりそうな特許であれば、FI をチェックします。

WEB 上では「国際特許分類」>「FI」に記載されています。下記の例では、「B25H 7/02 Z」、「B43L 7/00 B」になります。

文献表示

文献表示画面の表示形式： テキスト表示  PDF表示  
一次文献 | [PDF](#)

検索キーワードのハイライトされている文字列： 多色  単色  
[定規](#) [安全](#)

書誌

(19)【発行国】日本国特許庁(JP)  
(12)【公報種別】公開特許公報(A)  
(11)【公開番号】特開2004-276235(P2004-276235A)  
(43)【公開日】平成16年10月7日(2004.10.7)  
(54)【発明の名称】横壁を設けた多様定規  
(51)【国際特許分類第7版】  
B 25 H 7/02  
B 43 L 7/00

【FI】  
B 25 H 7/02 Z  
B 43 L 7/00 B  
【審査請求】未請求

図面

代表図面 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9  
AAA  
拡大および回転

文献の FI をチェック

## <参考2-1>文献 PDF の表示・保存方法

参考になる文献を自分の PC などに保存して、後でじっくりと読みたい場合、PDF ファイルで表示して、自分の PC に保存することができます。

まず、選択された文献画面の上部「文献単位 PDF」をクリックします。



すると、確認画面が出てくるので、「継続」をクリック。



「継続」をクリック

キャプチャ認証が出てくるので、表示されている数字を半角で入力します。



表示されている数字を半角で入力

画面右下に「PDF ダウンロード」と表示されますので、そちらをクリックします。



文献の PDF が表示されます。

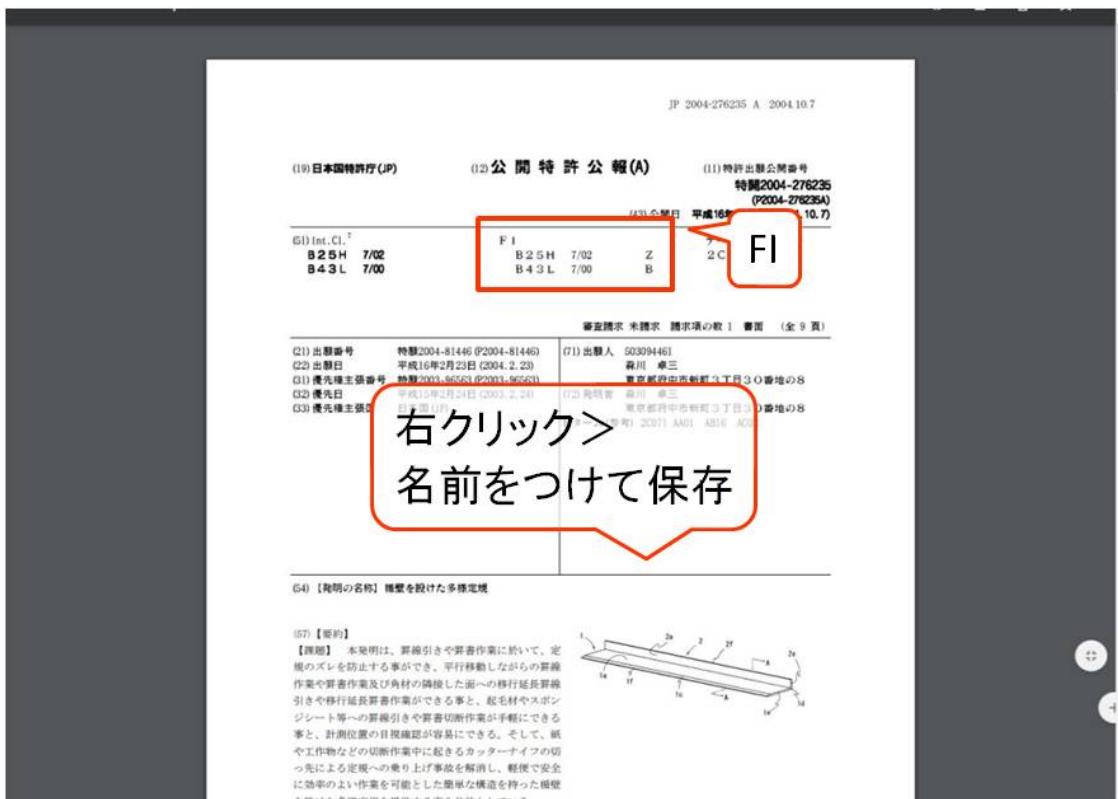
※文献のページ数によっては、表示されるまでに時間が掛かることがあります。

文献が表示されたら、「右クリック>名前をつけて保存」で自分の PC などに保存します。

※文献が表示される前に保存をしようとするとうまく保存できないことがあるので、表示されるまで、気長に待ちましょう。

ちなみに PDF 表示の場合、FI は表紙の上部中央に記載されています。

下記の例では、WEB 上の表示と同じ「B25H 7/02 Z」、「B43L 7/00 B」になります。



文献 PDF が表示されるので、右クリック>名前をつけて保存

## (2-2) パテントマップガイダンス (PMGS) のページで FI を検索する

トップページ、もしくはキーワード検索のページから、パテントマップガイダンス (PMGS) という FI を調べるページにいって調べます。



トップページ>特許・実用新案>特許・実用新案分類照会 (PMGS) へ

### (2-3) FI を入力して、分類内容を調べる

特許・実用新案分類照会 (PMGS) 行ったら、コード照会>「分類」欄に FI を入力し、「照会」をクリック。

「B25H7/00 Z」の場合、そのまま「B25H7/00Z」と入力するとエラーになりますので、下図のように、Zの前に「@」を入れ、「B25H7/00@Z」としてください。



「分類」に FI を入力し、「照会」をクリック

入力した値と同じ、もしくは近い階層の FI とその内容の説明が表示されます。

今回の場合、「B25H7/00@Z」は、「その他 [例. 立体曲面定規]」と記載されていて、あまり関係なさそうです。

FI の説明

コード	説明	関連コード
B25H7/00@Z	その他【例、立体曲面定規】	3C013
B25H7/02	・平らな表面をもつ板	3C013
B25H7/02@A	走盤、台	3C013
B25H7/02@Z	その他【例、定規（関連、B 43 L 7 / 00）】	3C013
B25H7/04	・印付け用装置、例、けがき針（センターポンチ B 25 D 5 / 00）	3C013
B25H7/04@A	印付け用手工具【B～Mが優先】	3C013
B25H7/04@B	トースカン、ハイトゲージ型のもの	3C013
B25H7/04@C	コンパス型のもの	3C013

FI の説明を確認

そのため、もう一つの FI を調べます。

上にスクロールすると、照会画面に戻るので、コード照会>「分類」欄に「B43L7/00@B」と入力して「照会」をクリックします。すると、「B43L7/00 B」の説明が表示されます。「直定規」と書かれているので、先程よりは関係が強そうです。

FI の説明が表示されます。

ただし、ピックアップした「B43L7/00 B」という分類だけでは、対象を狭めすぎているので、もう少し対象の範囲を広げます。

上下にスクロールして近い分類 ((B43L) 7/00、7/02、7/027、・・・) を見ると、説明が T 定規だったり、ローラーを持つものだったりするので、今回はあまり関係がなさそうです。そのため、今回は FI「B43L7/00」に分類される特許や実用新案を検索します。

The screenshot shows a search interface for patent classification codes. At the top, there is a search bar with the code "B25H7/00@Z" and a button labeled "特実検索にセット". Below the search bar are buttons for "FI" (radio button selected), "追加" (Add), and "筆記したり描いたりするときの補助" (Assistance for writing or drawing).

The main area displays a list of categories under "B43L7/00". A red box highlights the first category, "走規" (rule), which is further divided into sub-categories: "直定規" (straight rule), "・直角規" (right angle ruler), "・三角定規" (triangular ruler), "・破線, 錄線用定規" (rule for dashed lines, recording lines), "・長さ分割用定規" (rule for length division), "製造方法" (method of manufacture), "その他" (others), and "・T定規" (T-square). To the right of each category, there is a detailed description, a "説明文" (description) link, and two buttons: "ハンドブック" (Handbook) and "コンコードанс" (Concordance). A large orange callout bubble with the text "近い分類の FI をチェック" (Check the nearby classification FI) points to the "走規" category.

近い分類の FI をチェック

▼[3] 類似・参考の特許の FI を調べ、FI を検索する  
「FI を使った特許のキーワード検索」

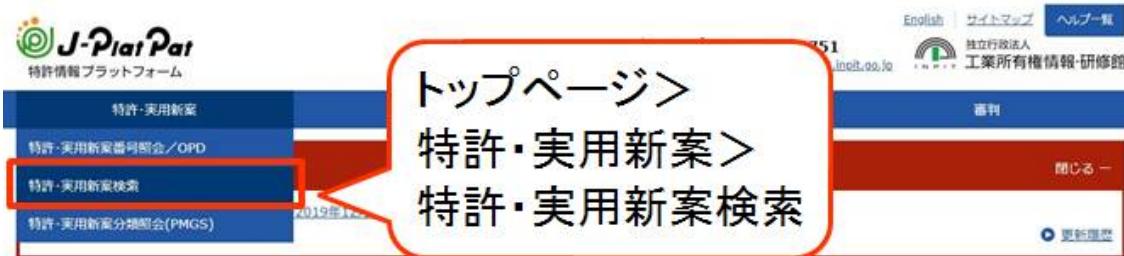
(3-1) 検索の対象とする FI を決める。

FI を使って特許・実用新案を検索します。

検索の対象範囲は、前項までに検討した FI 「B43L7/00」に分類される特許や実用新案を検索します。

(3-2) 特許・実用新案の検索ページに進み、検索キーワードを入力して検索を実行

まず、特許・実用新案の検索ページに進みます。



トップページ>「特許・実用新案」>「特許・実用新案検索」に進みます

特許・実用新案検索画面が表示されたら、「文献種別」欄右側の「詳細設定」をクリックします。

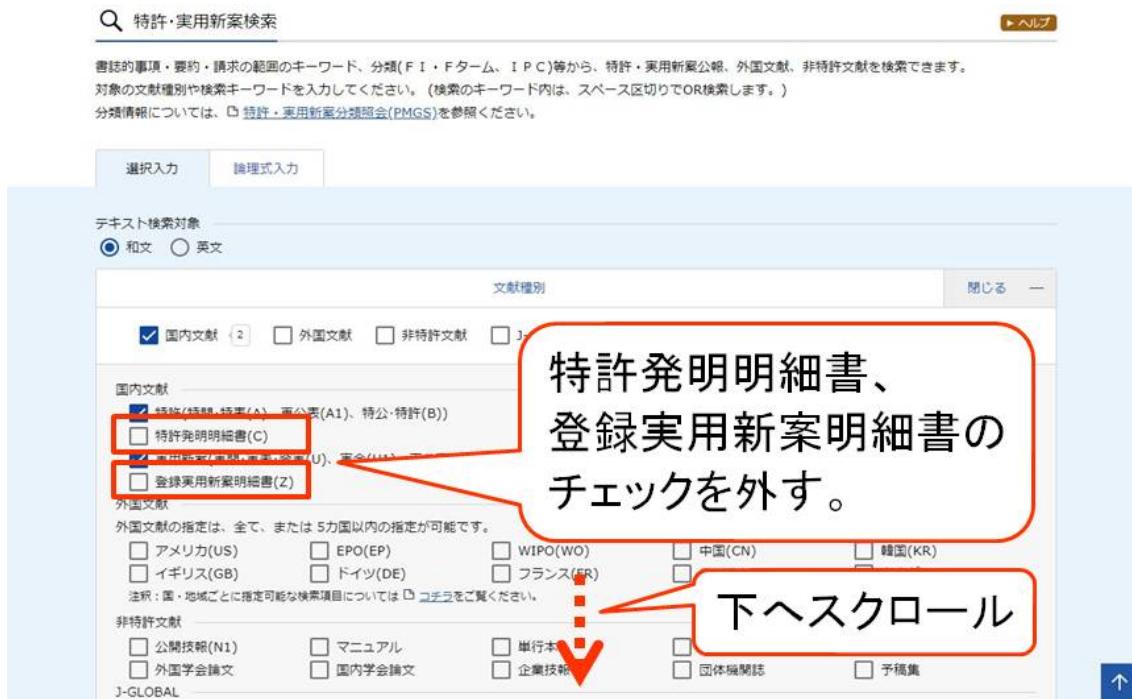


文献種別>詳細設定をクリック

文献種別を選ぶ欄が表示されます。

今回は日本国内の特許や実用新案の調査が目的なので、「特許発明明細書」、「登録実用新案明細書」のチェックを外します。また、「外国文献」「非特許文献」などにはチェックを入れません。

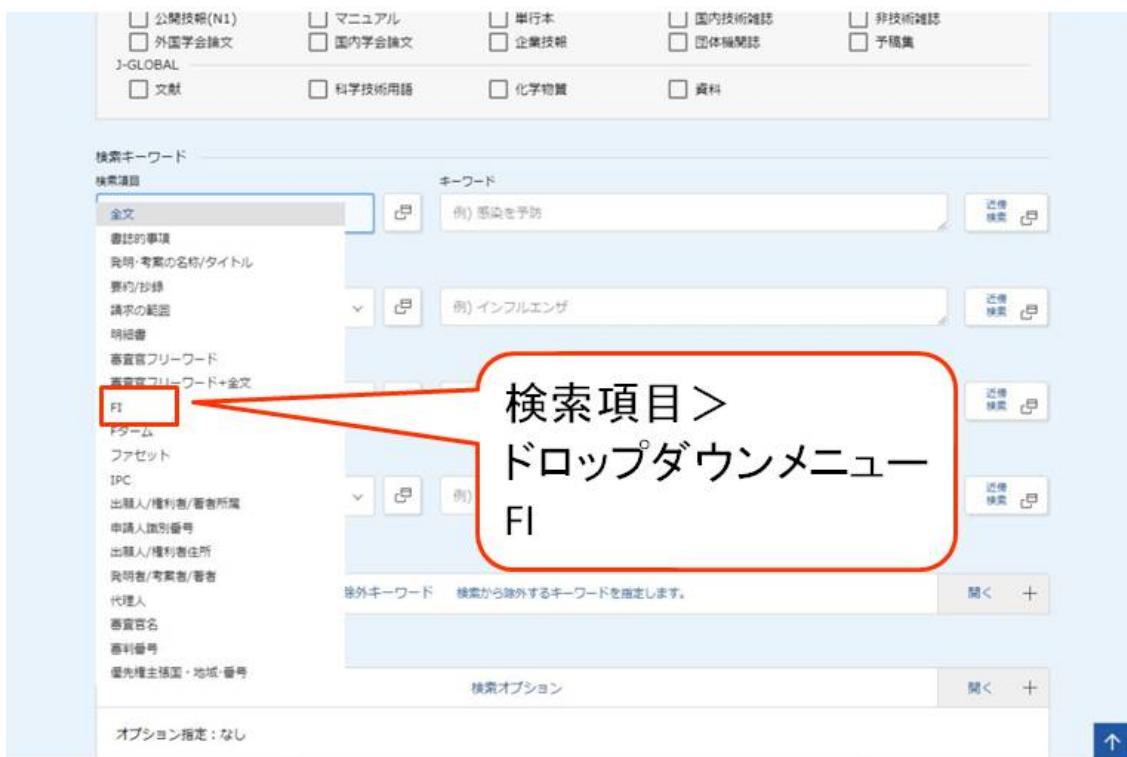
下にスクロールして検索キーワードの入力欄に進みます。



特許発明明細書、登録実用新案明細書のチェックを外す

検索キーワードの入力欄に進んだら、検索キーワードの検索項目の一つをプルダウンで「FI」に変更します。

「要約／抄録」欄は、検索キーワードを追加した検索をする場合に使用するので、そのままにしておくことをオススメします。



検索項目のプルダウンを FI に変更

検索項目「FI」の検索キーワード欄に FI を入力します。

ここでは、前項までに検討した FI 「B43L7/00」を入力して、「検索」を押します。



FI を入力して検索

すると、「検索結果が 3000 件を超えたため表示できません。」というメッセージが出るので、さらに絞り込む必要があることがわかります。



### (3-3) ヒット件数が絞れるよう、条件を追加

絞り込みの方針として、特許や実用新案の権利が有効かどうかで判断します。

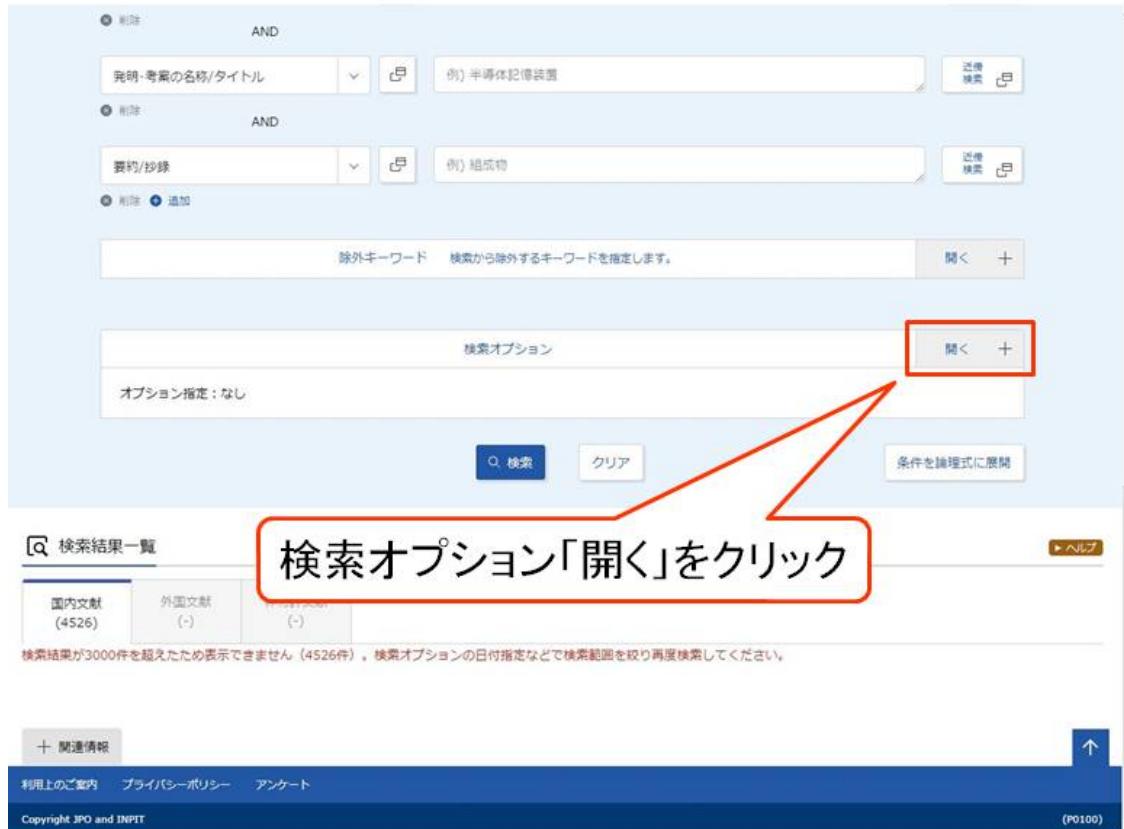
権利が有効な期間は、「出願日」から、特許は 20 年、実用新案は 10 年（平成 17 年 4 月 1 日以降、平成 6 年 1 月 1 日～平成 17 年 3 月 31 日までは 6 年）です。

そのため、例えば令和元年（西暦 2019 年）11 月 1 日に調査するのであれば、出願日が平成 11 年（西暦 1999 年）11 月 1 日以降のものを調べます。

ここで、実用新案は特許よりはるかに対象期間が短いのですが、特許と実用新案をまとめて検索するために、出願日の範囲を長く設定します。

検索キーワードに「出願日」を追加するには、

検索結果一覧の上方にある「検索オプション」欄の右側「開く」をクリックします。



「検索オプション」欄 右側にある「開く」をクリック

「検索オプション」欄が表示されます。

The screenshot shows a search interface with various filters and options. A red box highlights the 'Search Options' panel, which includes fields for 'Main Theme' (主テーマ) and 'Sub Theme' (副テーマ), date ranges, and a registration search section. Below this panel is a button labeled 'Search Options Panel' (検索オプション欄).

「検索オプション」欄が表示。

「日付指定」> ドロップダウン>出願日 を選択します。

The screenshot shows the same search interface as above, but with a red box highlighting the 'Out願日' (Application Date) option in the dropdown menu under the 'Date Range' (日付指定) section. A large red callout bubble points to this option with the text '日付指定> ドロップダウン「出願日」'.

「日付指定」> ドロップダウン>出願日 を選択

日付を入力します。

出願日が平成 11 年（西暦 1999 年）11 月 1 日以降を調べる場合、「日付指定」欄、「～」の左側に「19991101」と入力し、「検索」を押します。



「日付指定」欄、「～」の左側に「日付」を入力

今度は 259 件と、かなり件数が絞られました。

検索結果一覧

「検索件数」

検索一覧オプション 閉じる

公知年別：全て | 2019年(10件) | 2018年(9件) | 2017年(5件) | 2016年(9件) | 2015年(14件) | 2014年(11件) | 2013年(12件) | 2012年(18件) | 2011年(15件) | 他(156件)

FI別：全て | B43(259件) | G01(71件) | B42(18件) | B25(15件) | B26(10件) | G09(8件) | A63(4件) | A41(3件) | B41(3件) | A61(2件)

一覧画面の表示指定 ? :  最先公知優先  公告・登録優先

文献表示画面の表示形式：  テキスト表示  PDF表示

△ 分類コードランキング □ 一覧印刷 □ CSV出力

No.	文献番号 ▲	出願番号 ▲	出願日 ▲	公知日	発明の名称 ▲	出願人/権利者	FI	各種機能
1	<a href="#">特開2019-147324</a>	特願2018-034248	2018/02/28	2019/09/05	インデックス貼付用直角定規	太陽産業有限公司	B42E21/00 B43L7/00@Z B43M39/00@Z	<input type="button"/> 経過情報 <input type="button"/> OPO <input type="button"/> URL
2	<a href="#">特開2019-142088</a>	特願2018-027968	2018/02/20	2019/08/29	作図用文具	株式会社ワコム	B43L12/00 B43L9/14 B43L7/00@A	<input type="button"/> 経過情報 <input type="button"/> OPO <input type="button"/> URL
3	<a href="#">特許6557804</a>	特願2018-027458	2018/02/20	2019/08/07	定規	宇野 公二	B43L7/00@B	<input type="button"/> 経過情報 <input type="button"/> OPO <input type="button"/> URL

△ 経過情報 ↑

検索件数が絞られました。

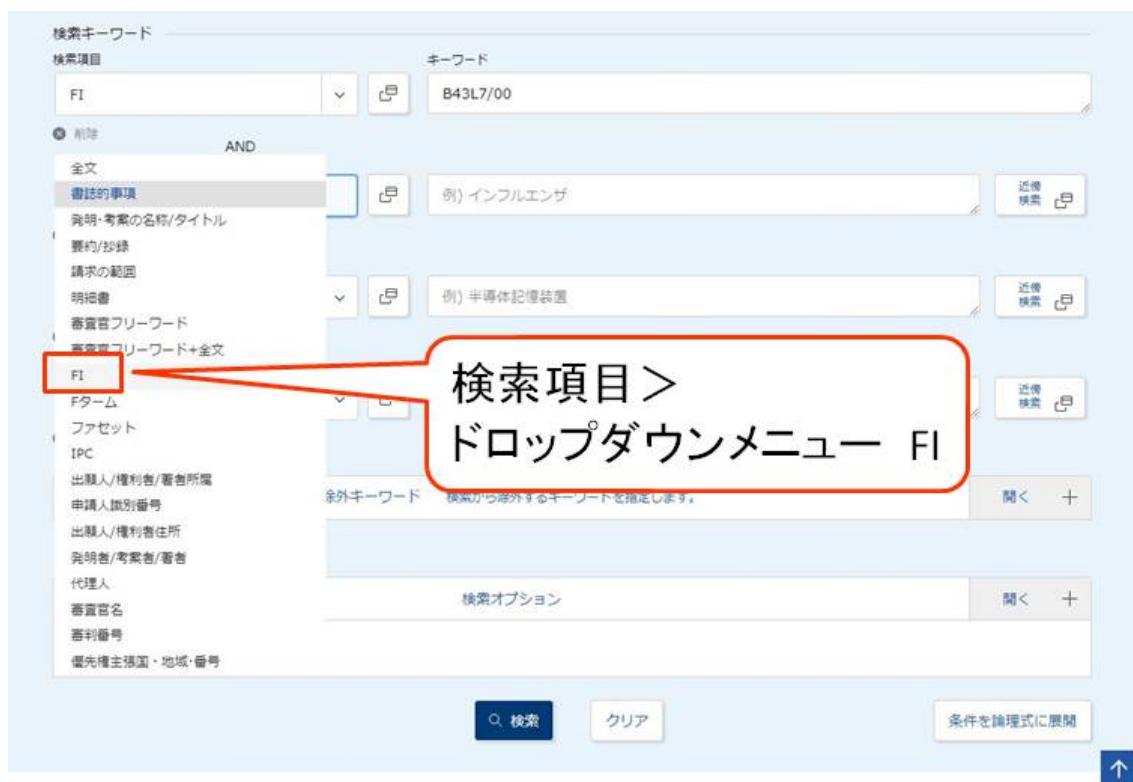
検索結果一覧を下方にスクロールし、「発明の名称」を見て、自分の考えているアイデアに近そうなもの、関連がありそうなもの、「発明の名称」だけでは判断できないものなどをピックアップし、中身をチェックしていきます。

### <参考3-1>1つの「FI」では件数が絞り込めなかった場合

検索条件・キーワードはできるだけ少ないほうが良いので、1つの「FI」だけで件数が絞り込めるが一番良いのですが、件数が絞り込めないというのであれば、「FI」を追加して再検索します。

※「要約／抄録」の「検索キーワード」を追加することもできますが、「検索キーワード」による表記ブレにより検索漏れしてしまうリスクを低減するために、できるだけ「FI」を使用するのが良いと思います。

FIを追加するために、検索項目の一つをドロップダウンでFIに変更します。



検索項目の一つを、ドロップダウンでFIに変更

「キーワード」欄に2つ目の「FI」、今回の場合は「B25H7/00」を入力して、「検索」をクリックします。



FI を追加して「検索」をクリック

### ＜参考3－2＞検索結果の一覧を簡易的に EXCEL 化する方法

表示された検索結果の一覧を簡易的に EXCEL 化する方法を記載しておきます。

一度 EXCEL 化してしまえば、次に調べる際、いちいちインターネットに接続して再度検索画面から始める必要がなくなりますし、チェック結果をメモしたり色分けしたりできるので、記録するのにも役立ちます。

EXCEL 化するためには、まず、検索結果一覧で、一覧の始め（「No.」のあたり）をマウスのドラッグでを選択します。

つぎに、一覧の始めの選択状態を保ったまま、画面右のスクロールバーのノブをスクロールバーの一番下までドラッグします。



マウスのドラッグで一覧の始めを選択し、  
スクロールバーのノブをバーの一番下までドラッグ

スクロールバーのノブをバーの一番下までドラッグし、リストの最終行が表示されたら、キーボードの Shift キーを押しながら、一覧の最後の文字の後ろ辺りをマウスで左クリックします。すると、一覧全体が選択された状態になります。

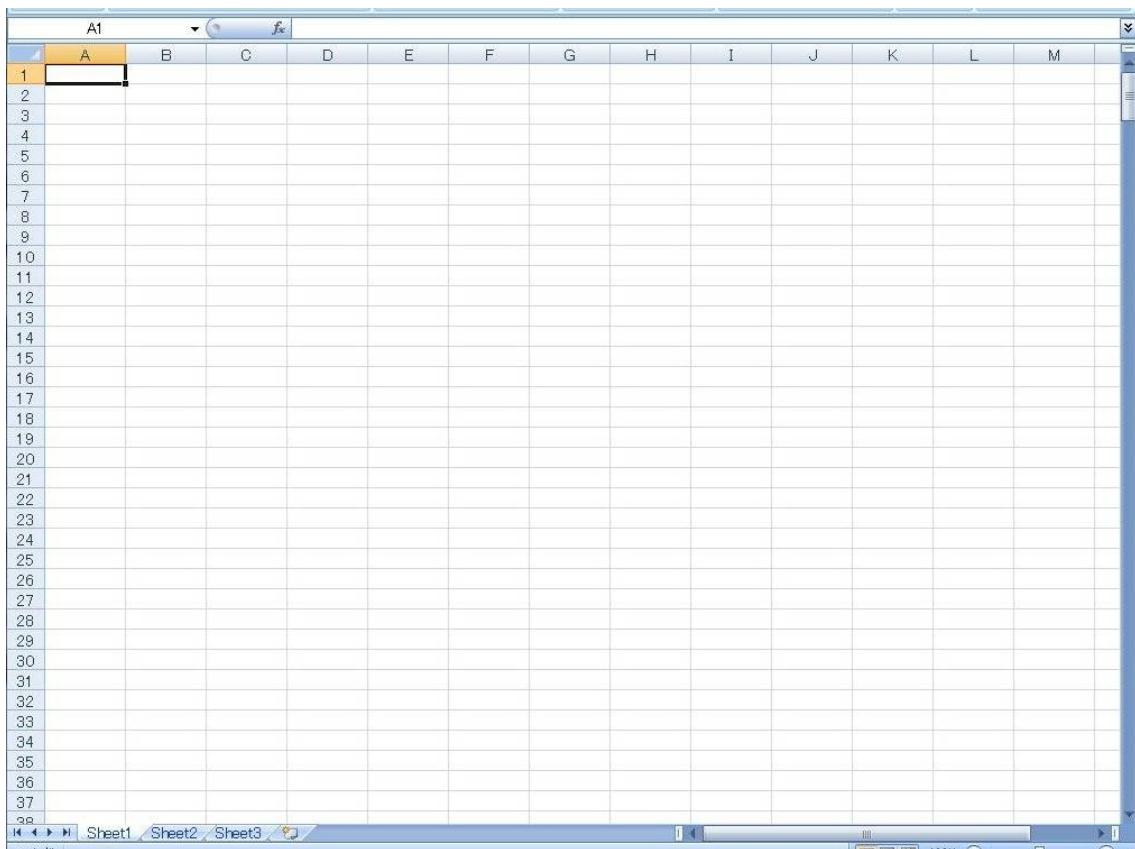
選択したら Ctrl+C (もしくは、右クリック>コピー) でコピーします。

							B43L13/00@N
250	特開2001-213089	特許2000-027599	2000/02/04	2001/08/07	走焼セット	井上 武人	B43L7/10
251	特開2001-205983	特許2000-015945	2000/01/25	2001/07/31	走焼	京岐株式会社	B43L7/00@C
252	特開2001-183101	特				東京設備設計事務所	B43L7/00@B G01B3/04
253	特開2001-162988	特					B43L7/00@A
254	特開2001-150876	特					B43L7/00@Z
255	特開2001-150875	特					B43L7/00@A G01B3/04
256	実登3076288	実願2000-007441	2000/09/12	2001/05/30	△△△	株式会社シェーラー	B43L7/00@B
257	実登3075599	実願2000-005799	2000/08/11	2001/02/23	トリミングスケール	和良	B43L7/14 G01B3/04 G03B27/58
258	実登3074433	実願2000-004528	2000/06/29	2001/01/19	走焼	クン	B43L7/00@B
259	実登3070127	実願平11-010054	1999/12/03	2000/07/18	トリミング走焼	有限会社井上製作所	B43L3/00@A B43L7/10 G01B3/04 他

一番下までドラッグしたら、Shiftキーを押しながら、リストの最後の辺りをクリック。

一番下までドラッグしたら、Shift キーを押しながら、リストの最後のあたりをクリック選択できたら Ctrl+C (もしくは、右クリック>コピー) でコピーします。

コピーできたら、EXCEL で新しいブックを開き、コピーしたいセルを選びます。



EXCEL で新しいブックを開き、コピーしたいセルを選びます

Ctrl+V (ペースト、貼り付け) で貼り付けます。

	A1	f	No.	I	J	K	L	M	N
	No.	文献番号	出願番号	出願日	公知日	発明の名 称	出願人/ 権利者	FI	
1									
2	1	特開 2019- 147324	特願 2018- 034248	2018/2/28	2019/9/5	インデッ クス貼付 用直角定 規	太陽産業 有限会社 @Z B43M99/0 0@Z	B42F21/0 0 B43L7/00	
3									
4									
5	2	特開 2019- 142088	特願 2018- 027968	2018/2/20	2019/8/29	作図用文 具	株式会社 ワコム	B43L12/0 0 B43L9/14 B43L7/00 @A	
6									
7	3	特許 6557804	特願 2018- 027458	2018/2/20	2019/8/7	定規	宇野 公 二	B43L7/00 @B	
8									
9	4	実登 3221661	実願 2019- 000429	2019/1/21	2019/6/13	手書き補 助線用定 規	増 幸江	B43L7/00 @E	
10									
11	5	特許 6527610	特願 2018- 017084	2018/2/2	2019/6/5	定規	株式会社 カミオ ジャパン @A	B43L7/00 @B B43L9/02	
12									
13	6	特許 6516177	特願 2018- 231716	#####	2019/5/22	柱型用墨 出し定規	株式会社 テクト 他	G01B3/02 E04G21/1 8@A B25H7/02 @Z 他	
14									
15									
16									
17									
18	7	特開 2019- 069512	特願 2018- 219860	#####	2019/5/9	マーキン グ・ブ レーード	キルデ ヴェル ド、マイ ケル	B25H7/02 @Z B43K19/0 0@D B43L7/00 @A	
19									

Ctrl+V で貼り付けます

後は、行や列の幅を調節して、表の体裁を整えます。

体裁を整えた後は、セルに色付けして分類したり、空いたセルにメモったり、お好みデータを整理してください。

A1	f	No.	B	C	D	E	F	G	H
		No.	文献番号	出願番号	出願日	公知日	発明の名称	出願人/権利者	FI
1		1	特開2019-147324	特願2018-034248	2018/2/28	2019/9/5	インデックス貼付用直角定規	太陽産業有限会社	B42F21/00 B43L7/00@Z B43M99/00@Z
2		2	特開2019-142088	特願2018-027968	2018/2/20	2019/8/29	作図用文具	株式会社ワコム	B43L12/00 B43L9/14 B43L7/00@A
3		3	特許6557804	特願2018-027458	2018/2/20	2019/8/7	定規	宇野 公二	B43L7/00@B
4		4	実登3221661	実願2019-000429	2019/1/21	2019/6/13	手書き補助線用定規	増 幸江	B43L7/00@E
5		5	特許6527610	特願2018-017084	2018/2/2	2019/6/5	定規	株式会社カミオジャパン	B43L7/00@B B43L9/02@A
6		6	特許6516177	特願2018-231716	#####	2019/5/22	柱型用墨出し定規	株式会社テクト 他	G01B3/02 E04G21/18@A B25H7/02@Z 他
7		7	特開2019-069512	特願2018-219860	#####	2019/5/9	マーキング・ブレード	キルデヴェルド, マイケル	B25H7/02@Z B43K19/00@D B43L7/00@A 他
									B43M3/02

行や列の幅を調節して表の体裁を整えます

### <参考3-3>検索結果一覧のCSV出力

検索結果一覧を EXCEL などで開ける CSV 形式でダウンロードすることもできます。

※ただし、検索結果が 100 件以下の場合と、かなり限られています。

やり方は、まず、検索結果一覧表の右上、「CSV 出力」をクリックします。

The screenshot shows the 'Search Results List' page. At the top, there are tabs for 'Domestic Literature (14)', 'Foreign Literature (-)', and 'Non-Patent Literature (-)'. Below that is a search bar labeled 'Search Options' and a 'Close' button. Underneath are filters for 'Publication Year' (All | 2019 (2) | 2015 (1) | 2012 (2) | 2010 (1) | 2009 (1) | 2008 (1) | 2005 (2) | 2004 (2) | 2002 (1) | 2001 (1))' and 'FI Category' (All | B25 (14) | B43 (14) | G01 (4) | B26 (2) | E04 (1) | E06 (1)). There is also a 'Display Setting' section with 'Last Publication Priority' selected. The main area displays a table of search results with columns: No., 文献番号▲, 出願番号▲, 出願日, FI, 各種機能. The first result is highlighted with a red box and a callout pointing to the 'CSV Output' button in the top right corner of the table header. The 'CSV Output' button is located next to other buttons: 分類コードランキング, 一覧印刷, and CSV出力 (which is highlighted with a red box).

検索結果一覧表の右上、「CSV 出力」をクリック

検索結果が 100 件を超えていると、エラーになります。



検索結果が 100 件を超えると、エラーになります

「CSV出力」をクリックすると、CSV認証画面が表示されます。

初めて CSV 出力する場合は利用申請が必要ですので、右上の「ご利用申請はこちら」をクリックします。



CSV出力の利用申請が表示されますので、メールアドレスの入力とパスワードの設定をします。入力が終わったら「送信」をクリックします。

※パスワードには、(アルファベットの) 大文字／小文字／数字／記号を混在した 10 文字以上を指定する必要があり、少し面倒です。

The screenshot shows a web-based application for CSV output application. At the top right, there are links for "English" and "閉じる" (Close). The main title is "CSV出力ご利用申請". Below it, a note says "全て記入後、[送信]ボタンを押してください。". The form contains three input fields: "メールアドレス" (Email Address), "パスワード" (Password), and "パスワード(確認用)" (Password Confirmation). A blue "送信" (Send) button is located below the password fields. At the bottom of the page, there is a copyright notice "Copyright JPO and INPI" and a reference "(C1500)".

メールアドレスの入力とパスワードの設定をします

パスワードには、(アルファベットの) 大文字／小文字／数字／記号を混在した 10 文字以上を指定する必要があります。



パスワードには、  
(アルファベットの) 大文字／小文字／数字／記号を混在した 10 文字以上を設定します

メールアドレスとパスワードを送信すると、入力したメールアドレスに、「ID 発行のお知らせ」メールが届きます。

メールには、CSV 認証のユーザ ID が記載されています。

#### CSV出力利用ID発行のお知らせ [Notice about issuance of CSV output user ID]

csv\_r@j-platpat.inpit.go.jp <csv\_r@j-platpat.inpit.go.jp>  
返信先: csv\_r@j-platpat.inpit.go.jp  
To: [REDACTED]

CSV出力を利用するためのIDを発行しました。  
An ID has been issued for usage of CSV output.

以下のIDと申請時に入力したパスワードでCSV出力が可能となります。

You can now use CSV output with the following ID and the password you input at the time of application.

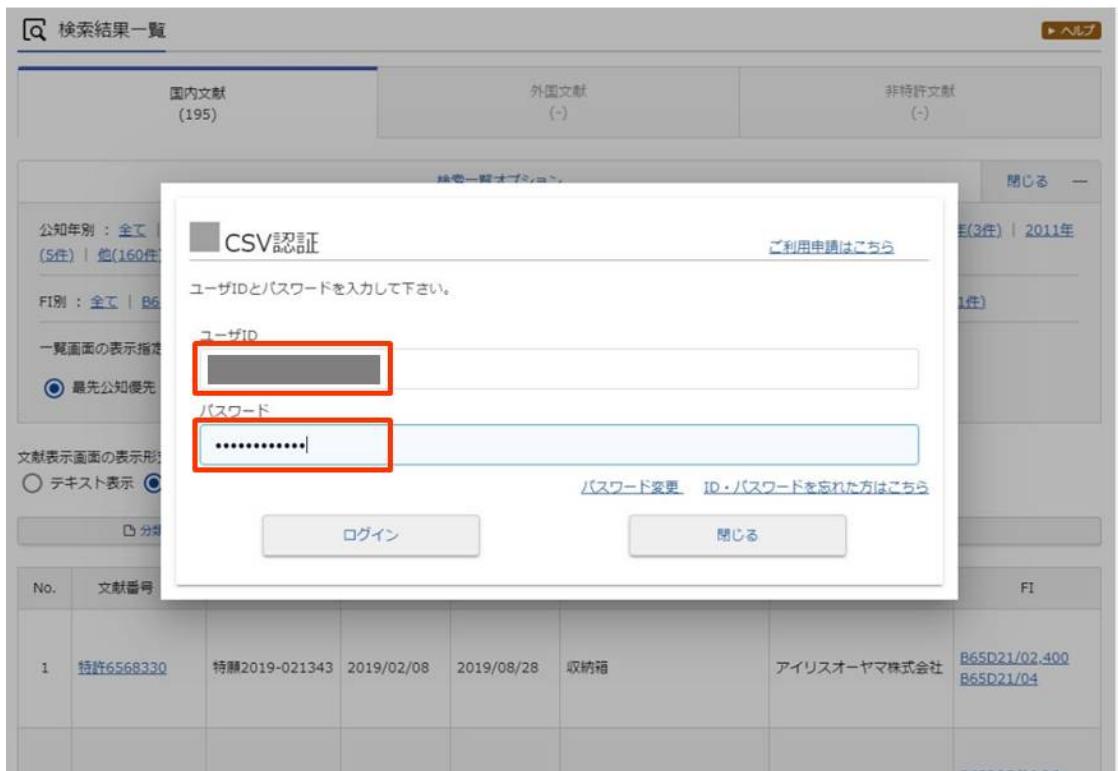
D : [REDACTED]

CSV認証のユーザID

※本メールの送信アドレスは送信専用となっております。返信メールでの問い合わせは承りかねますので、あらかじめご了承願います。  
'The sender email address of this email is for sending purposes only.  
Please do not reply to this email.'

入力したメールアドレスにメールが届き、CSV 認証のユーザ ID が記載されています

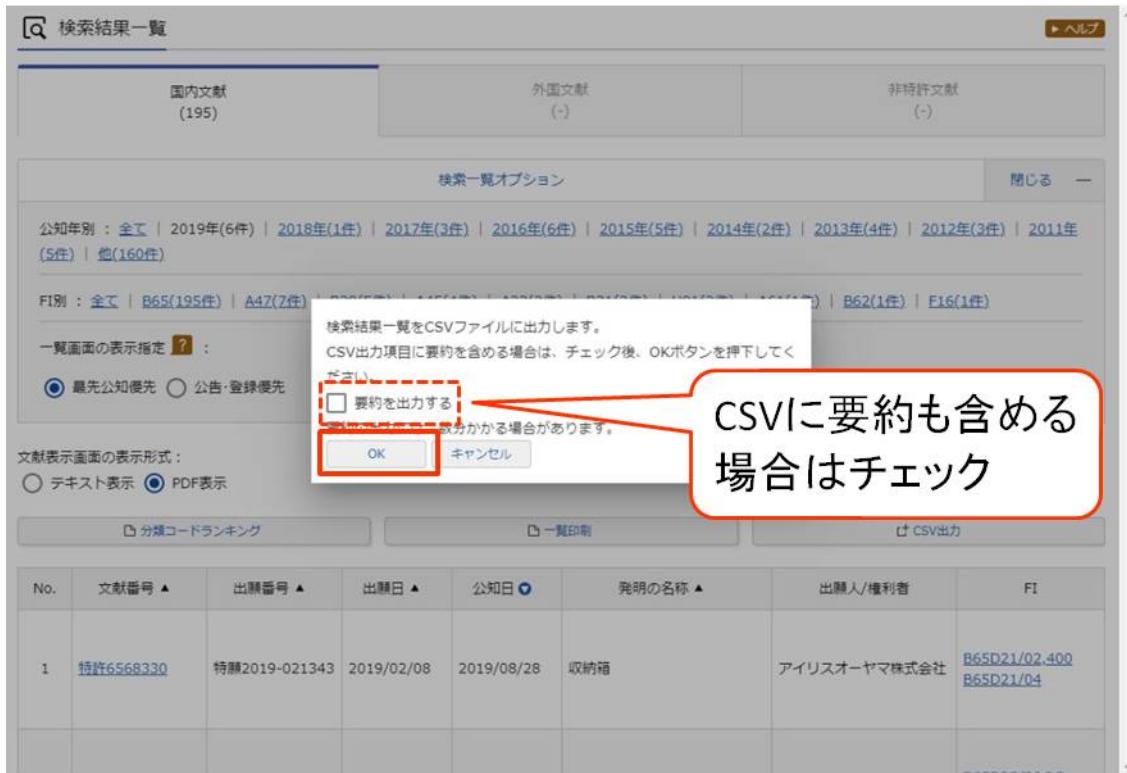
CSV 認証画面に戻り、メールに記載されていたユーザ ID と、利用申請で設定したパスワードを入力し、「ログイン」をクリックします。



ユーザ ID とパスワードを入力し、「ログイン」をクリック

「CSV ファイルに出力します。」というダイアログが表示されるので、「OK」をクリックします。

CSV ファイルに要約も含める場合は、「要約を出力する」にチェックを入れます。



「CSV ファイルに出力します。」ダイアログ>「OK」をクリック

検索結果一覧画面の右下に「CSV ダウンロード」ボタンが表示されるので、クリックするとダウンロードが始まります。



検索結果一覧画面右下「CSV ダウンロード」ボタンをクリック

EXCEL で「ファイルを開く」と始めはファイルが表示されないことがあります。

その場合、CSV ファイルを表示する設定なっていない可能性があります。



「ファイルを開く」で CSV ファイルが表示されない

対応としては、ファイル名 右側のドロップダウンで「すべてのファイル(\*.\*）」に切り替えます。



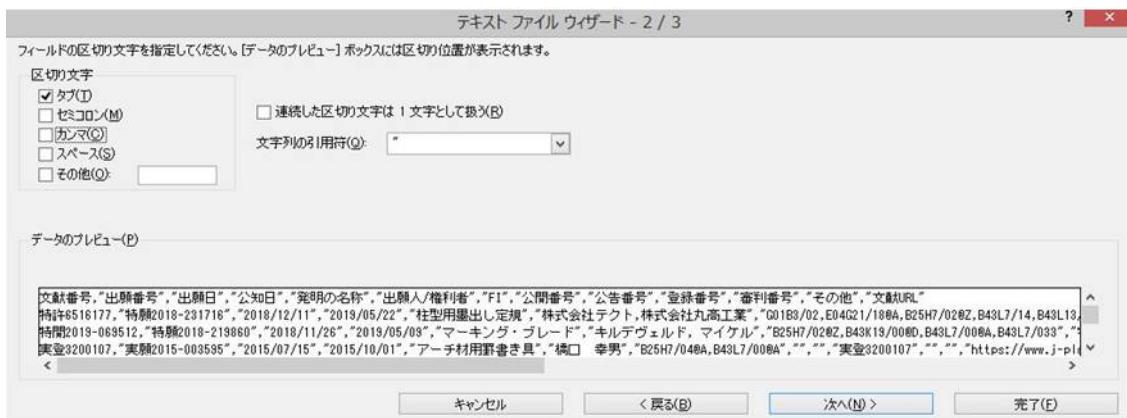
ファイル名 右側のドロップダウンで「すべてのファイル(\*.\*）」に切り替えます

テキストファイルウィザードが開きますので、「カンマやタブなどの区切り文字～」にチェックが入っていることを確認して、「次へ」をクリックします。



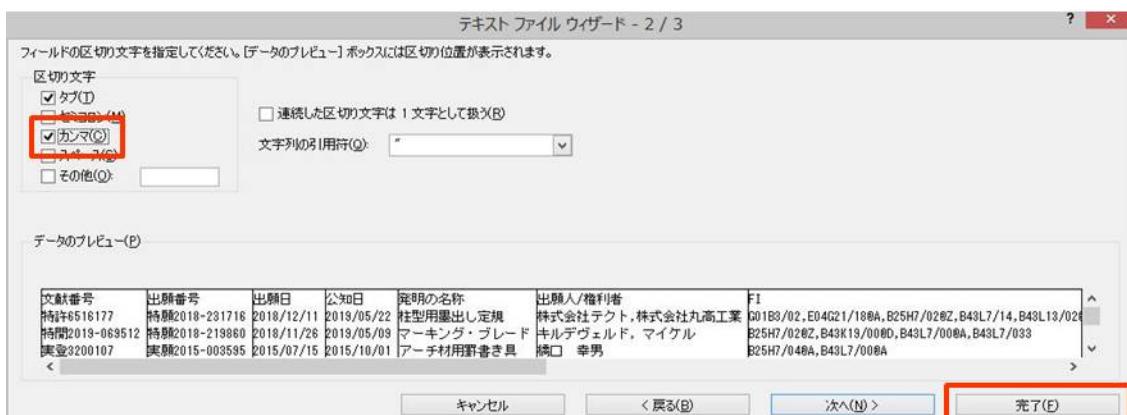
「カンマやタブ区切り」にチェックして「次へ」をクリック

区切り文字を指定する画面が表示されます。



区切り文字を指定する画面が表示されます

「区切り文字」欄の「カンマ」にもチェックを入れて「完了」をクリックします。



「区切り文字」欄の「カンマ」にもチェックを入れて「完了」をクリック

EXCEL の表が表示されます。

※セルの一部が「#」で表示されている場合がありますが、セルの幅が足りないだけなので問題ありません。

A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N
文献番号	出願番号	出願日	公知日	発明の名稱出願人/権利者		公開番号	公告番号	登録番号	審判番号	その他	文献URL		
1	特許65161	特願2018- #####	柱型用墨出株式会社	テG01B3/02,E04G21/18@A,B25H7		特許6516177					https://www.j-platpat.i		
2	特許65161	特願2018- #####	2019/5/8 マーキング キルデヴエ	B25H7/02		特開2019-069512					https://www.j-platpat.i		
3	特開2019-069512										https://www.j-platpat.i		
4	実登32001	実願2015- #####	アーチ材用橋口	幸男 B25H7/04@A,B43L7/00@A		実登3200107					https://www.j-platpat.i		
5	特開2012-特願2010- #####	2012/6/7 切断用定規	極東産機	ツB25H7/02		特開2012-106296					https://www.j-platpat.i		
6	実登31736	実願2011- #####	均等割りゲ	佃 麻由美 B25H7/02,B43L7/00@Z		実登3173645					https://www.j-platpat.i		
7	特開2010-特願2009- #####	2010/9/9 曲尺用測定	有限会社G	B25H7/00		特開2010-194695					https://www.j-platpat.i		
8	特開2009-083006										https://www.j-platpat.i		
9	実登31461	実願2008- #####	マーキング	住友林業ツB25H7/04		特開2009-083006					https://www.j-platpat.i		
10	特開2005-特願2004- #####	2005/3/8 安全尺	魏少聰	B25H7/02@Z,B43L7/00@Z,G01B		実登3146131					https://www.j-platpat.i		
11	特表2007-特願2006- #####	けがき用定	株式会社津	B25H7/02		特開2005-262334					https://www.j-platpat.i		
12	特表2007-502215										https://www.j-platpat.i		
13	特開2004-特願2002- #####	多用途手鏡マクリーン	ツB25H7/04			特開2004-130497					https://www.j-platpat.i		
14	特開2002-特願2000- #####	2002/4/5 滑り止め付	東リ株式会	B25H7/02		特開2002-098501					https://www.j-platpat.i		
15	特開2001-特願2000- #####	多機能折畳野村建設ツ	ツB25D1/00			特開2001-264002					https://www.j-platpat.i		
16													
17													
18													
19													
20													
21													
22													
23													
24													
25													
26													
27													
28													
29													
30													
31													
32													
33													
34													
35													
36													
37													
38													
39													

表が表示されます

セルの幅を調整したりして、表の体裁を整えます。

A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M
文献番号	出願番号	出願日	公知日	発明の名称	出願人/権利人	公開番号	公告番号	登録番号	審判番号	その他	文献URL	
1	特許651617	特願2018-2	2018/12/11	2019/5/22	柱型用墨出株式会社テ	G01B3/02,B04G21/18@A,B25H7/02@	特許6516177				https://www	
2	特開2019-1069512	特願2018-2	2018/11/26	2019/5/9	マーキング・キルデヴェル	B25H7/02@	特開2019-069512				https://www	
3	実登3200107	実願2015-C	2015/7/15	2015/10/1	アーチ材用3橋口	幸男	B25H7/04@A,B43L7/00@A				https://www	
4	特開2012-106296	特願2010-2	2010/11/16	2012/6/7	切断用定規	極東産機株	B25H7/02@	特開2012-106296			https://www	
5	実登3173645	実願2011-1	2011/10/25	2012/2/16	均等割りゲ、個	麻由美	B25H7/02,B43L7/00@Z	実登3173645			https://www	
6	特開2010-194695	特願2009-C	2009/2/27	2010/9/9	曲尺用測定	有限会社G	B25H7/00@	特開2010-194695			https://www	
7	特開2009-083006	特願2007-2	2007/9/27	2009/4/23	マーキング	住友林業株	B25H7/04@	特開2009-083006			https://www	
8	実登3146131	実願2008-C	2008/8/25	2008/11/6	安全尺	魏少懿	B25H7/02@Z,B43L7/00@Z,G01B3/	実登3146131			https://www	
9	特開2005-262334	特願2004-C	2004/3/16	2005/9/29	けがき用定	株式会社清	B25H7/02@	特開2005-262334			https://www	
10	特許4515453	特願2006-E	2004/8/10	2005/3/3	多用途手動マクリーシュ	B25H7/04@	特表2007-502215	特許4515453			https://www	
11	特開2004-276235	特願2004-C	2004/2/23	2004/10/7	隔壁を設ける	森川 卓三	B25H7/02@	特開2004-276235			https://www	
12	特開2004-130497	特願2002-3	2002/10/8	2004/4/30	ガードがつし	南 成吉	B25H7/02@	特開2004-130497			https://www	
13	特開2002-098501	特願2000-2	2000/9/25	2002/4/5	滑り止め付	東リ株式会	B25H7/02@	特開2002-098501			https://www	
14	特開2001-264002	特願2000-C	2000/3/16	2001/9/26	多機能折畳	野村建設株	B25D1/00@	特開2001-264002			https://www	
15												
16												
17												
18												
19												
20												
21												
22												
23												
24												
25												
26												
27												
28												
29												
30												
31												
32												
33												
34												
35												
36												
37												
38												
39												

セルの幅を調整したりして、表の体裁を整えます

### ＜参考3-4＞応用編 検索項目「全文」を使った FI 検索

検索項目「FI」を使う場合、「B43L7/00」のように、「B43L7」の「00」というカテゴリにまで絞って検索しなければなりません。

※検索キーワードに「B43L7」や「B43L7/?」のような入力をしてエラーが出てしまします（以前は「?」を使った検索はできたのですが）。

そんなときは、検索項目「FI」ではなく、検索項目「全文」を使用すると効率良く調べることができます。

検索項目「全文」を使った FI 検索をするには、検索項目を「全文」に設定し、検索キーワードに FI の一部を入力します。上記例の場合、「B43L7」や「B43L」と入力します。

※ちなみに、検索項目「要約／抄録」に FI を入力してもヒットしませんでした。

※FI の一部を入力することは、より上の分類の階層で検索することになるので、ヒット件数が増え、絞り込めない可能性が高くなります。その場合は、少しずつ検索キーワードを追加して試してみてください。

※検索キーワードを追加する際は、検索項目を「全文」に変更するのを忘れないよう注意しましょう。

検索項目「全文」を使った FI 検索の具体例を示します。

「折り畳める収納ボックス」の特許・実用新案について調べたいのですが、予備調査として、いくつかの「収納ボックス」に関連する特許・実用新案を確認したところ、FI が「B65D1~」や「B65D6~」などとバラついていることがわかりました。

そのため、全文検索を使って、1 つ上の階層である「B65D」に分類される特許・実用新案で検索することにします。

しかし、検索キーワードを「B65D」とするとヒット件数が 3000 件を超てしまうので、検索キーワードを追加します。

他のキーワードの検索項目を「全文」に変更し、キーワードに「収納ボックス」と追加するとヒット件数 690 件、まだ件数が多いので、さらに「折り畳」という言葉を追加して検索すると 100 件まで絞り込むことができました。



検索キーワードの検索項目を「全文」にし、FI の一部とキーワードを入力

ここで「折り畳」という途中で途切れた単語を検索キーワードにした理由としましては、文献で使用されている単語が「折り畳む」「折り畳める」とバラついていても検索にヒットさせるためです。

もちろん「畳む」がひらがなになっている特許・実用新案も存在する可能性はありますが、これについては、先にいくつか調べた特許・実用新案で「畳む」という漢字を使用しているものが多かったため、検査漏れのリスクは低いと判断しました。

より確度を高くしたいのであれば、検索キーワード「収納ボックス」の追加でヒットした 690 件をチェックするのが良いでしょう。

### ＜参考3－5＞特許検索にまつわるあれこれ

●特許の抵触が心配な会社名などがわかっている場合、検索項目のプルダウンで「出願人／権利者／著者所属」を選び、「検索キーワード」を入力して絞り込みを行うこともできますが、例えば製造と販売で別会社名を名乗っている会社が「検索キーワード」に使用する会社名以外で特許や実用新案を申請していたり、子会社や協力会社の名前で申請していることもあるので注意が必要です。

※実は過去に、このことを新人くんに教えなかったばかりに、ライバル社の実用新案に抵触してしまったという苦い経験があります)。

●もしも権利切れの使えそうな特許や実用新案のアイデアを探しているのであれば、「出願日」を抵触検索と逆の範囲を指定して検索すれば良いでしょう。

具体的には、「検索オプション」>「日付指定」>「出願日」、「～」右側の欄に、日付を「19991101」のように入力します。

ただしこの場合、過去の特許や実用新案がヒットするので、ヒット件数が相当数になる可能性があります。また、権利切れの特許や実用新案に何らかの機能を加えて商品化したいといった場合、内容によっては、別の特許や実用新案に抵触する恐れもあるので、アイデアがまとまったところで、別途調査を行って下さい。

#### ▼[4] FI や出願日などで検索した特許の検索結果一覧からの絞り込み

##### 「検索結果一覧からの特許の絞り込み」

###### (4-1) 「発明の名称」で絞る

検索結果の一覧に表示されている「発明の名称」を見て、「どんな物品」の「どの機能」かを読んで、明らかに対象の物品以外の特許だったり、対象の物品に関する特許であっても、違う部位や機能に関する特許であればその時点でチェックする候補から外していきます。

ただし、違う部位や機能であっても、少しでも怪しい、心配だと感じる場合はチェック候補に残しておいて、次以降のステップで選別しても良いでしょう。

今回の場合、「ガードが立ち上がり、カッター使用時の指のケガを予防する定規」を考えているので、「楯壁を設けた多様定規」という「発明の名称」は、対象とする物品、および機能ともに一致しているので、より詳しくチェックしていく必要があります。

###### (4-2) 「図面(図)」で絞る

タイトルを見て絞ったチェック候補をより詳しく見ていきます。

検索結果の一覧でチェックする特許のタイトルをクリックすると、特許の概要が表示されます。そのうち、画面右側に表示される図を見ます。

最初に表示される「代表図面」がその特許の内容を良く示す図になっていることが多いので、図を見て、特許の対象の物品やその部位、部品構成や機能などを確認します。

図は、左右に表示されている矢印で他の図を見る事もできるので、代表図面だけでは判断できない場合は、他の図も見てみましょう。

※ここでは、まだ数多くのチェック候補を見て対象を絞っていかなければならぬので、あまり悩まず、図を見て直感的に判断していきましょう。

文献表示

ヘルプ

前 文献 1 / 1 表示 次の文献 >

## 特許6568330

公開公報 文献単位PDF 経過情報 OPD 検索キー URL

文献表示画面の表示形式 :  テキスト表示  PDF表示

一次文献

書誌 閉じる

(19)【発行国】日本国特許庁(JP)  
(12)【公報種別】特許公報(B1)  
(11)【特許番号】特許第6568330号(P6568330)  
(24)【登録日】令和1年8月9日(2019.8.9)  
(45)【発行日】令和1年8月28日(2019.8.28)  
(54)【発明の名称】収納箱  
(51)【国際特許分類】  
B 65 D 21/04 (2006.01)

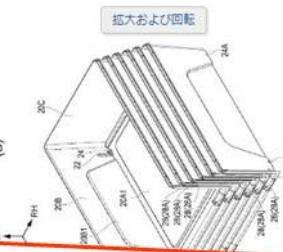
F 1 B 65 【請求項の全範囲】  
(21)【出願日】  
(22)【出願番号】

矢印をクリックして  
いくつかの図面をチェック

図面 閉じる

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 ...

拡大および回転



> 上

#### (4-3) 「経過情報」を見る

#### ((I) 未審査請求によるみなし取下 の例 )

(1)、(2)で絞り込んだり、判断できなかった特許・実用新案については、「経過情報」をチェックします。

「経過情報」を読むことにより、チェックした特許・実用新案について、特許として成立し権利が有効な状態なのか、まだ審査請求していない状態なのか、既に権利が消滅している状態なのかなど、現在どんな状態なのかを把握することができます。

「経過情報」を見るには、文献が表示された状態で「経過情報」をクリックします。



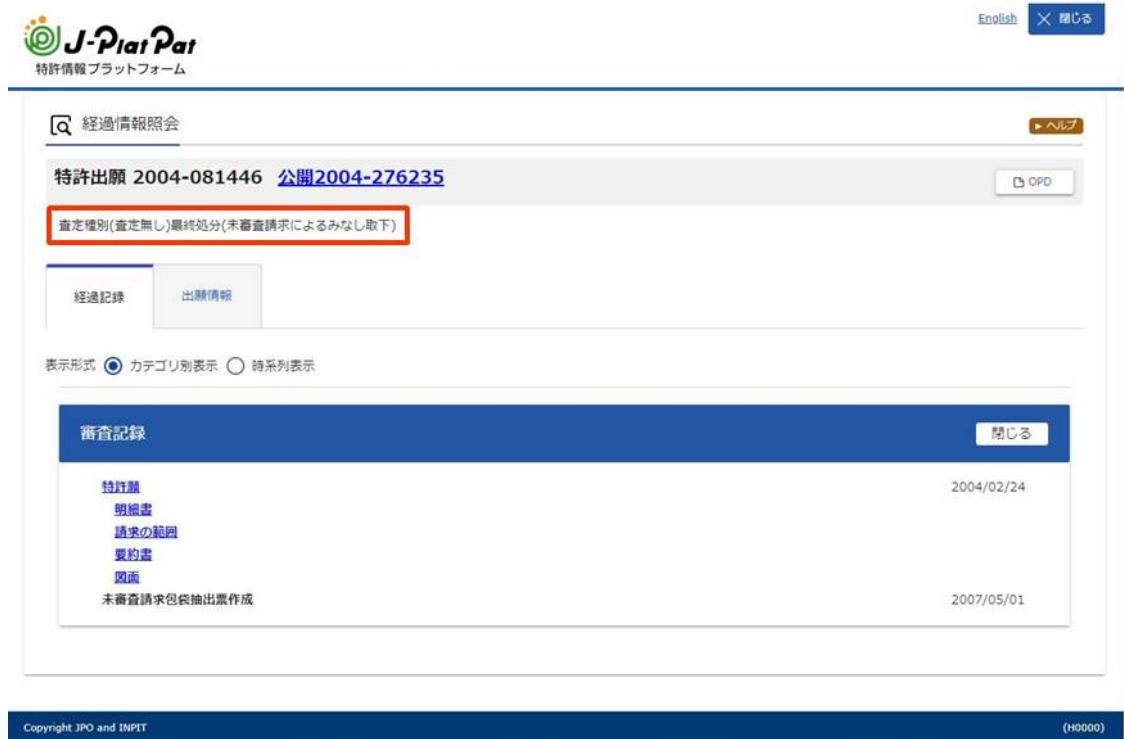
「経過情報」をクリック

「経過情報照会」画面が表示されます。

今回調べた特許については、「~(未審査請求によるみなし取下)」と書かれています。

これは審査請求がなされないまま、期限切れとなり権利化されなかったことを意味します。そのため、このアイデアを利用して問題になりません。

ただし、この場合、単に審査請求をしなかっただけであり、他に類似の特許が出願されていたり、権利化されていたりする可能性は残っているので、この一つを読んだだけで判断することはできません。



「経過情報照会」 「~未審査請求によるみなし取下」となっている

「出願細項目記事」に関して、私が経験した、主だったものを紹介しておきますと、

- (I) 未審査請求によるみなし取下<上記例>
- (II) 「登録（登録番号）本権利は抹消されていない」と書かれている場合
- (III) 権利消滅
- (IV) 拒絶査定

というのがあります。

## (II) 「登録（登録番号）本権利は抹消されていない」と書かれている場合

権利化されており、権利も有効です。

登録番号をクリックすると、特許（実用新案）公報を表示します。

※権利が切れたばかりの場合、経過情報が「権利消滅」に更新されていないこともありますので、必ず「出願日」もチェックしてください。

※もしも「公開特許」や「公開実用新案」をチェックしていて、「経過情報」で権利化が判明した場合、必ず特許・実用新案の登録記事を読んで下さい。

理由としましては、公開記事と登録記事とでは、内容が修正されている可能性があるため、あくまでも権利化されている登録記事をチェックして判断してください。

English × 閉じる

J-PlatPat  
特許情報プラットフォーム

経過情報照会 ▶ ヘルプ ▶ OPD

特許出願 2015-208383 公開 2017-071205

登録5981627 本権利は抹消されていない

経過記録 出願情報 登録情報

表示形式  カテゴリ別表示  時系列表示

権利が抹消されていない。  
登録番号をクリックで  
特許公報を表示。

審査記録 閉じる

特許請求 明細書 請求の範囲 要約書 等

2015/10/06

権利が抹消されていない>登録番号をクリックで公報を表示

### (III) 抹消（権利消滅）

権利が切れているので、アイデアを使用しても問題ありません。

The screenshot shows a patent search result for '実用新案出願 2007-009283'. A red box highlights the status '登録3139544 年金不納による抹消' (Registration 3139544 Canceled due to non-payment of annual fees). An orange callout bubble points to this status with the text '権利は抹消されている。' (The right is canceled). Below the main search area, a blue bar displays '審査記録' (Review Record) and '実用新案登録願 朝総書' (Utility Model Registration Application Chōsōsho), with the date '2007/12/03'.

### (IV) 拒絶査定

拒絶査定されているので、権利化されていません。

ただし、査定を不服として申し立てをして査定が確定していないことがあるので、状況を確認する必要があります。

状況を確認するには、経過情報照会で「出願情報」をクリックします。

また、拒絶査定された場合、拒絶の根拠となる特許番号が示されているので参考にすることができますし、類似した特許がヒットしているということは、自分のアイデアも現在権利が有効な特許や実用新案に抵触してしまうかもしれません。



拒絶査定。「出願情報」をクリック

「出願情報」が表示されたら、下にスクロールします。

経過情報照会

特許出願 2012-182166 公開2014-039965

(3623)査定種別(拒絶査定)

経過記録 出願情報

出願情報

出願記事  
公開記事  
出願人・代理人記事  
発明者・考案者・創作者記事  
FI記事  
テーマコード記事  
FTチーム記事  
引用調査データ記事

特許 2012-182166 (2012/08/21) 出願種別(通常)  
2014-039965 (2014/03/06) 総通号数(541) 年間通号数(140012) 発行区分(0203)  
出願人 山口県宇部市 (305061601) 繩田 紀美子  
代理人 対象出願人人数(1) 代理人(国内) (100182604) 長谷川 二美  
山口県宇部市 繩田 紀美子  
B26F1/32U  
3C060  
3C060 AA02  
3C060 BA01  
3C060 BE01  
3C060 BG18  
3C060 BH02  
引用調査データ  
拒絶理由 (先行技術) 起案日(2016/05/13)  
引用文献番号( 実用新案 文昭57-189797号 )  
引用調査データ  
拒絶理由通知 (拒絶理由) 引用文献情報 起案日(2016/05/13)  
引用文献番号( 実用新案 文昭60-161596号 )

出願情報 下にスクロール

出願情報。下にスクロール

スクロールしたら、「審査記録」をチェックします。

この場合、一番下が「拒絶査定」となっているので、拒絶査定で確定しているようです。

この部分に不服申し立て的なことが書かれている場合、「拒絶査定」が確定していませんので、査定が覆り権利化される恐れがあるので、引き続き動向に注意する必要があります。

また、「引用調査データ記事」欄には、「拒絶査定」の根拠となった特許や実用新案が記載されており、「引用文献番号」をクリックすれば、すぐにその文献をチェックすることができます。

「引用文献」をチェックすると、拒絶査定された特許や実用新案に似ていたり、全く同じ内容（！？）なんていうケースもあるので、自身のアイデアを見直すにも役立つかもしれません。

※個人的には、査定が確定していない、不安定なアイデアについては、採用を見送り、他の案を検討するのが、商品開発の安全な近道になると考えます。

The screenshot shows a patent search results page. On the left, there's a sidebar with categories like '出願記事' (Application Article), '公開記事' (Publication Article), '出願人・代理人記事' (Applicant/Agent Article), etc. The main content area displays a patent record with the following details:

特許 2012-182166 (2012/08/21) 出願種別(通常)  
2014-039965 (2014/03/06) 総通号数(541) 年間通号数(140012) 発行区分(0203)  
出願人 山口県宇部市 (305061601) 鍋田 紀美子  
代理人 対象出願人人数(1) 代理人(国内) (100182604) 長谷川 二美  
山口県宇部市 鍋田 紀美子  
B26F1/32U  
3C060  
3C060 AA02  
3C060 BA01  
3C060 BE01  
3C060 BG18  
3C060 BH02

**引用調査データ記事**

引用調査データ  
拒絶理由(先行技術) 起案日(2016/05/13)  
引用文献番号( [実用新案全文認57-189797号](#) )  
引用調査データ  
拒絶理由通知(拒絶理由の引用文献情報) 起案日(2016/05/13)  
引用文献番号( [実用新案全文認60-161596号](#) )  
引用文献番号( [登録実用新案第3105385号公報](#) )  
引用文献番号( [実用新案全文認60-173377号](#) )  
引用調査データ  
拒絶査定(拒絶査定時の文献) 起案日(2016/11/09)  
引用文献番号( [実用新案全文認60-161596号](#) )  
引用文献番号( [登録実用新案第3105385号公報](#) )  
引用文献番号( [実用新案全文認60-173377号](#) )

発明等の名称(漢字)記事  
請求項の数記事  
審査請求記事  
出願細項目記事  
更新日付

パンチ穴あけ補助具、開口付ホルダー及び開口付インテックス  
出願特(7)  
審査請求数(1)  
(3623) 査定種別(拒絶査定) 査定発送日(2016/11/14) 通常審査  
(2016/12/14)

A red box highlights the '引用調査データ' section, and a speech bubble points to it with the text '拒絶の根拠となった特許や実用新案'.

「審査記録」や「引用文献」をチェック

#### (4-4) 「請求項[1]」を読む。

(3) までのプロセスで絞り込めなかった特許・実用新案については、その内容を確認する必要があります。

チェックするのは、「請求項」です。

請求項には、請求項[1]にメインの内容が書かれており、請求項[2]以降は、「～を特徴とする請求項[1]の〇〇」となっていることが多いので、請求項[1]の内容さえ回避できていれば、以降の請求項に抵触することはありません。

そのため請求項[2]以降については、まずはサラッと読んで、「～を特徴とする請求項[●]の〇〇」的な表現がなされていないかを確認しましょう。

※もしも権利されている文書をチェックする場合、「”公開”特許」や「”公開”実用新案」ではなく、「特許公報」、「実用新案公報」を読みましょう。

理由としましては、公開されたときと、権利化（登録）されたときとで、請求項の内容が修正されていることがあるからです。内容が変更された場合、特許公報を見ると、請求項の文章にアンダーラインが引かれています。

「公開特許」の内容では抵触してしまうけれども、権利化した「特許公報」では内容が変わっていて、抵触を回避できてしまっているというケースもありますので、あきらめずに最後まで内容をチェックしましょう。

公開特許公報から、特許公報の間で、内容が変更された特許の例を示します。

この例では、公開特許公報と特許公報との間で、ホッチキスの機構についての説明が詳しくなっています。恐らく、権利化の範囲をより明確にするための変更ではないかと思われます。

(19) 日本国特許庁(JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11) 特許出願公開番号

特開2004-230483

(P2004-230483A)

(43) 公開日 平成16年8月19日(2004.8.19)

(51) Int.Cl.<sup>7</sup>  
B25C 5/02  
B25C 5/11

F 1  
B25C 5/02  
B25C 5/11

テーマコード(参考)  
Z 3CO68

審査請求 未請求 請求項の数 2 O L (全 10 頁)

(21) 出願番号  
(22) 出願日

特願2003-19556 (P2003-19556)  
平成15年1月28日 (2003.1.28)

(71) 出願人  
コクヨ株式会社  
大阪府大阪市東成区大今里南6丁目1番1号

(71) 出願人  
マックス株式会社

東京都中央区日本橋箱崎町6番6号

(74) 代理人  
100074918

弁理士 濑川 幹夫

(72) 発明者  
三井 隆史  
大阪府大阪市東成区大今里南6丁目1番1号 コクヨ株式会社内

(72) 発明者  
青木 亮  
東京都中央区日本橋箱崎町6番6号 マックス株式会社内

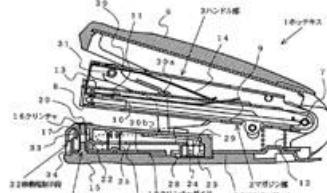
最終頁に続く

(54) 【発明の名称】ホッチキス

(57) 【要約】

【課題】クリンチャガイド18の前方への移動を規制して、クリンチ形状のバラ付き等の綴じ不良をなくし、均一かつ安定したクリンチ動作を行なわせる。

【解決手段】マガジン部2とステープルの脚を折曲させるクリンチャ部4を備えたクリンチャーム5とを各々の後端部において回動自在に支持させ、クリンチャ部によってステープル脚を折り曲げ成型するクリンチャ16と、上方位置と下方位置との間で移動可能なクリンチャガイド18と、前方位置においてクリンチャガイドを上



公開特許公報の  
請求項1

JP 2004-230483 A 2004.8.19

【特許請求の範囲】

【請求項1】

多数のステープルを収容するマガジン部と、該マガジン部に収容されたステープルを綴り用紙に向けて打ち出すハンドル部および、前記マガジンから打ち出されたステープルの脚を折曲させるクリンチャ部を備えたクリンチャームとを各々の後端部において回動自在に支持するとともに、前記クリンチャ部が、綴じ用紙を貫通したステープル脚と係合してステープル脚を折り曲げ成型するクリンチャと、上方位置と下方位置との間で移動可能なクリンチャガイドと、前方位置においてクリンチャガイドを上方位置に保持し、後方位置にあってはクリンチャガイドを下方へ移動可能とするスライド部材とにより構成され、綴じ用紙を貫通したステープルの脚部を綴り用紙の裏面に沿って折曲させるようにしたホッチキスにおいて、前記クリンチャガイドとクリンチャームとの間にクリンチャガイドの前方への移動を規制する移動規制手段を形成したことを特徴とするホッチキス。

「公開特許公報」時点での請求項1

(19) 日本国特許庁(JP)

(12) 特許公報(B2)

(11) 特許番号

特許第4322014号  
(P4322014)

(45) 発行日 平成21年8月26日 (2009.8.26)

(24) 登録日 平成21年6月12日 (2009.6.12)

(51) Int.CI.

B25C 5/02 (2006.01)  
B25C 5/11 (2006.01)

F I

B25C 5/02  
B25C 5/11

Z

請求項の数 2 (全 9 頁)

(21) 出願番号

特願2003-19556 (P2003-19556)

(22) 出願日

平成15年1月28日 (2003.1.28)

(65) 公開番号

特開2004-230483 (P2004-230483A)

(43) 公開日

平成16年8月19日 (2004.8.19)

審査請求日

平成17年12月28日 (2005.12.28)

(73) 特許権者 000001351

コクヨ株式会社

大阪府大阪市東成区大今里南6丁目1番1号

(73) 特許権者 000006301

マックス株式会社

東京都中央区日本橋箱崎町6番6号

(74) 代理人 100074918

弁理士 濑川 幹夫

(72) 発明者 三井 隆史

大阪府大阪市東成区大今里南6丁目1番1号 コクヨ株式会社内

(72) 発明者 青木 亮

東京都中央区日本橋箱崎町6番6号 マックス株式会社内

最終頁に続く

(54) 【発明の名称】 ホッチキス

特許公報  
下線部が変更されている。

(57) 【特許請求の範囲】

【請求項 1】

多数のステープルを収容するマガジン部と、該マガジン部に収容されたステープルを綴り用紙に向けて打ち出すハンドル部および、前記マガジンから打ち出されたステープルの脚を折曲させるクリンチャ部を備えたクリンチャームとを各々の後端部において回動自在に支持させるとともに、前記クリンチャ部が、綴り用紙を貫通したステープル脚と係合してステープル脚を折り曲げ成型するクリンチャと、後方下端部を支点として上方位置と下方位置との間で揺動可能なクリンチャガイドと、前方位置においてクリンチャガイドを上方位置に保持し、後方位置にあってはクリンチャガイドを下方へ移動可能とするスライド部材とにより構成され、綴り用紙を貫通したステープルの脚部を綴り用紙の裏面に沿って折曲せるようにしたホッチキスにおいて、前記クリンチャガイドとクリンチャームとの間にクリンチャガイドの前方への移動を規制する移動規制手段を形成するとともに、前記クリンチャガイドが下方に揺動するときは、該クリンチャガイドの両側面に形成された突起を前記クリンチャームの側壁前端の下方に形成された誘導面と当接させて前記クリンチャガイドの開口を前記クリンチャに沿ってほぼ垂直方向に誘導することを特徴とするホッチキス。

「請求項 1」

「特許公報」での請求項 1

#### <参考4-1>「経過情報」 査定不服審判の例

「拒絶査定」を受け、不服を申し立てた例を挙げておきます。

この事例では、「拒絶査定」→「意見書（不服申し立て）」を出し、「手続補正書の提出（特許の内容を修正）」を行ったにも関わらず、最終的に「拒絶査定」されています。

引用文献を見ると、確かに内容が似ているというか、やろうとしていることが同じなので、特許に求められる「新規性」の部分がどうしてもクリアできなかったのではないかと推測されます。

経過情報照会

特許出願 2011-516366 国際出願PCT/US2009/043550 国際公開WO2009/158075 公表2011-526456

(9558)査定種別(拒絶査定)  
査定 不服審判 2014-015832

査定不服

経過記録 出願情報 審判情報

表示形式  カテゴリ別表示  時系列表示

査定不服審判 > 審判情報 をクリック

審査記録

国内書面  
国際出願翻訳文提出書  
明細書  
請求項

2010/12/27  
2011/02/25

The screenshot shows the J-PatPat website interface for patent search. At the top, there is a logo and language selection (English). Below the search bar, the patent number 2011-516366 is displayed along with its international filing PCT/US2009/043550 and publication WO2009/158075. A red callout box highlights the text "審判記事>請求不成立" (Decision Notice > Patent Disallowance). The main content area shows the "Decision Notice" section for case 2014-015832, dated August 6, 2014, which rejected the patent application. The decision notice is highlighted with a red box. Other sections like "Publication Information" and "Priority Document" are also visible.

「審判情報」>「審判記事」>「請求不成立」

#### <参考4-2>実用新案 技術評価の実施例

実用新案は、申請すれば審査なしですぐに登録されますが、実際に権利を主張するためには、技術評価という、特許で言う審査のようなプロセスを経ることが必要です。

技術評価は、申請者自身が自らの権利を主張するためだけでなく、その実用新案のアイデアを使おうとする申請者以外の人が、その有効性を確認するために請求することがあります。

ここでは、ツールとしても使える折り畳み式の収納箱について、技術評価が行われた例を示します。

「経過情報」をクリックします。

J-PatPat  
特許情報プラットフォーム

English 閉じる

文献表示 ヘルプ

前の文献 1 / 1 表示 次の文献 >

実登3189040 文献単位PDF 経過情報 OPD 検索キー URL

文献表示画面の表示形式 :  テキスト表示  PDF表示  
一次文献

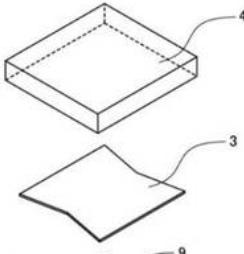
「経過情報」をクリック

書誌 閉じる

(19)【発行国】日本国特許庁(JP)  
(12)【公報種別】登録実用新案公報(U)  
(11)【登録番号】実用新案登録第3189040号(U3189040)  
(24)【登録日】平成26年1月29日(2014.1.29)  
(45)【発行日】平成26年2月20日(2014.2.20)  
(54)【考案の名称】座椅子としても使える折り畳み式収納箱  
(51)【国際特許分類】  
B 65 D 6/22 (2006.01)  
A 47 C 13/00 (2006.01)  
【F I】  
B 65 D 6/22  
A 47 C 13/00 A  
【評価書の請求】未請求  
【請求項の数】4  
【出願形態】O L  
【全頁数】13

図面 閉じる

代表図面 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9  
拡大および回転



実用新案の技術評価の例 経過情報をクリック

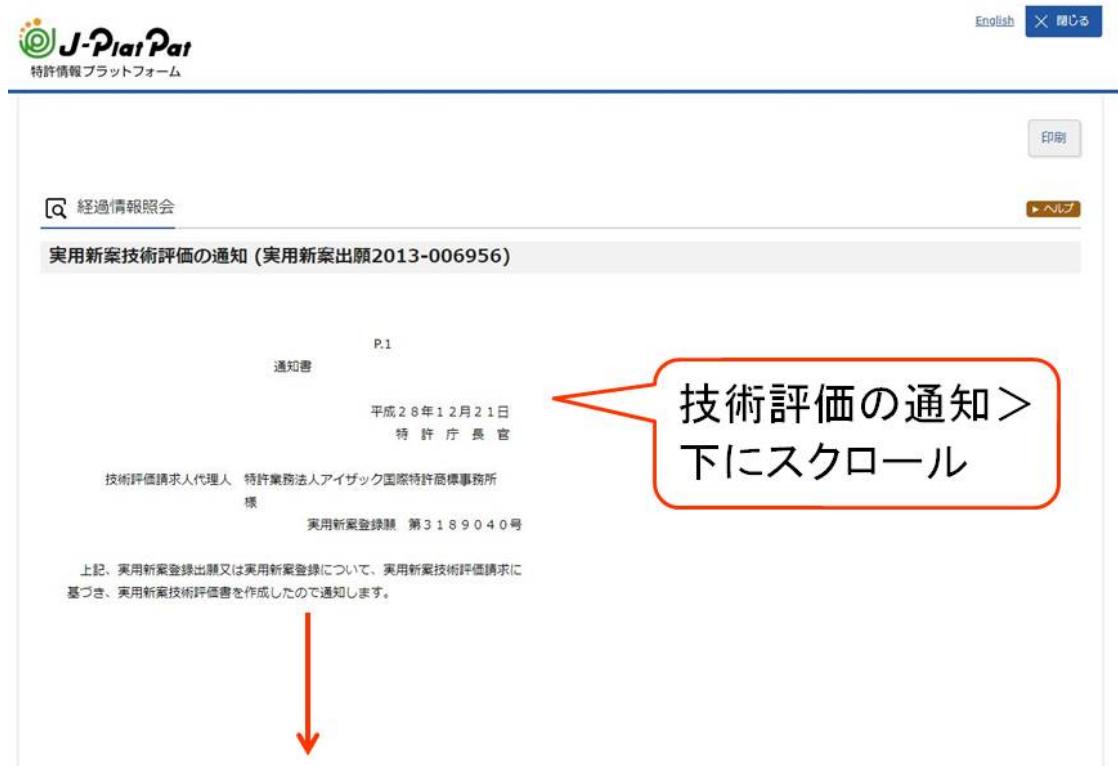
「経過情報照会」>「審査記録」>「実用新案技術評価の通知」をクリック。



「経過情報照会」>「審査記録」>「実用新案技術評価の通知」をクリック

「実用新案技術評価の通知」をクリックすると、「(実用新案技術評価の) 通知書」が表示されます。

この通知を下にスクロールすると、「評価の項目」があり、「請求項」とその「評価」が記されています。



(実用新案 技術評価の) 通知書。下にスクロール

「評価」は 6 個あり、評価が 1~5 だと、何らかの理由で請求項に新規性・進歩性が無いため実用新案としての権利化は難しく、評価が 6 であれば、今回の評価では新規性を否定する文献を発見できない、すなわち新規性・進歩性があり、有効であるといえます。

今回の例であれば、請求項 2,4 については、評価 2 で進歩性が無いと判定されています。一方で、請求項 1,3 については、評価 6 で否定する文献を発見できないと評価されているので、請求項 1,3 については注意（回避）する必要があります。

**評価  
請求項2,4について  
評価2(進歩性無し)**

**1.2. 評価**

・請求項 2  
・評価 2  
・引用文献等 1, 2

・評価についての説明  
引用文献1には、折線1.2で折りができる側壁1.1と底面に弹性材料(軟性布材)を備えた箱体1(箱体1と底板3(底板)と蓋体2(蓋体)とからなる折り畳み式収納箱が記載され(段落[0008]-[0013]、第1-8図を参照)。請求項2の考案とは、収納箱の不使用時には、第3、第4の側壁をその幅中心線にて折り畳むように折り曲げ、第1、第2の側壁も前記第3、第4の側壁との繋ぎ部を折り畳むように折り曲げ、第1、第2の側壁間に折り畳んだ第3、第4の側壁を挟んだ状態にして取り外した底板と重ねて前記蓋体内に収納し、該収納した状態では収納物が前記蓋体に丁度納まる高さに前記蓋体の側壁高さが調整されていることについて、記載されていない点で相違する。前記相違点について、引用文献2には、折り畳まれた箱体2と底板4とを蓋体3内に収容することが記載され(段落[0024]-[0027]、第1-6図を参照)、収納箱の各パーツが不使用時にばらばらにならようにするために、引用文献1の収納箱に、引用文献2に記載された前記事項を適用し、請求項2に係る考案をすることは、当業者がきわめて容易にし得ることである。なお、引用文献1の第4図より、折線1.2が、側壁1.1の幅方向中心位置にあることは、あきらかである。

・請求項 4  
・評価 2  
・引用文献等 1-3

・評価についての説明  
請求項4の第1、第2の側壁の幅の範囲のように、適用範囲を限定することは、当業者が通常行う創作であり、進歩性はない。たとえば、引用文献3の第4図には、折り畳まれた長辺側板2.1が、部分的に4枚重なる部分が開示されている。また、段落[0015]には、第1図の長辺側の内寸法が810mm、短辺側の内寸が650mmと記載され、第1図のヒンジの構成等を考慮すれば、折り曲げ可能な側壁幅の1/2の寸法は前記第1、第2の側壁の幅の2/3よりも大きい関係に概略該当する。

(第2／3ページ)

**請求項と評価 評価2(進歩性無し)**

**請求項1,3について  
評価6  
(否定する文献無し)**

・請求項 1, 3  
・評価 6  
・引用文献等 1-5 (一般的技術水準を示す参考文献)

## 引用文献等一覧

1. 登録実用新案第3121096号公報
2. 登録実用新案第3168552号公報
3. 特開2006-321538号公報
4. 実願昭55-139088号(実開昭57-063032号)のマイクロフィルム
5. 特開昭53-002159号公報

**評価の番号の意味が  
一覧になっている。**

評価に係る番号の意味  
 1. この請求項に係る考案は、引用文献の記載からみて、新規性がない(実用新案法第3条第1項第3項)。  
 2. この請求項に係る考案は、引用文献の記載からみて、進歩性がない(実用新案法第3条第2項)。  
 3. この請求項に係る考案は、その出願の日前の出願であって、その出願後に実用新案公報の発行又は特許公報の発行若しくは出願公報がされた出願の願書に最初に添付した明細書、実用新案登録請求の範囲若しくは特許請求の範囲又は図面に記載された考案又は発明と同一である(実用新案法第3条の2)。  
 4. この請求項に係る考案は、その出願の日前の出願に係る考案又は発明と同一である(実用新案法第7条第1項又は第3項)。  
 5. この請求項に係る考案は、同日に出願された出願に係る考案又は発明と同一である(実用新案法第7条第2項又は第6項)。  
 6. 新規性や進歩性を否定する先行技術文献等を見友できない(記載が不明瞭であること等により、有効な調査が困難と認められる場合も含む)。

**請求項と評価 評価6(否定する文献無し)**

※余談ですが、この実用新案の請求項 1 がとてもやっかいだったので、あわよくば技術評価で「新規性が無い」と判定されていて欲しいと思って調べてみましたが、新規性が否定されず、泣く泣く別の案を考えることになりました。

#### ＜参考 4－3＞特許の検索結果の絞り込みに関するあれこれ

●少しずつチェックを進めたい場合は、「FI を使った特許・実用新案のキーワード検索」の章に記載した、「＜参考＞検索結果の一覧を簡易的に EXCEL 化する方法」を参考に、検索結果の一覧表を作成し、チェックやメモを入れていけば自分のペースでチェックすることもできます。

●チェックの仕方としましては、検索結果の一覧に並んでいる順に見ていくのであれば、特許の概要画面右上の「次の文献」をクリックすれば、検索結果一覧の順に文献表示されるので、検索結果の一覧を片っ端からチェックする場合や、チェック候補が多い場合はこの方法が便利だと思います。

●100 円均一のアイテムなどをチェックしていると、権利が消滅した後しばらくすると、そのアイデアを使用したアイテムが登場したりしてくることもあり、こういった視点でお店の売り場を観察してみるのも面白いのではないでしょうか。